令和4年度公共用水域及び 地下水の水質測定計画

岡山県

目 次

令和4年度公共用水域の水質測定計画・・・	• 1
令和4年度地下水の水質測定計画・・・・・	• 23

令和4年度公共用水域の水質測定計画

1 目 的

令和4年度における岡山県内の公共用水域の水質の汚濁の状況を常時監視するため、水質 汚濁防止法第16条の規定に基づき水質測定計画を定める。

2 対象水域

河川 41 水域、湖沼 1 水域、海域 10 水域の合計 52 水域を対象とする。

		高梁川水域	高梁川上流、高梁川中流(1)、高梁川中流(2)、高梁川下流、 西川、小坂部川、有漢川、成羽川、小田川上流、小田川下流、 美山川(星田川を含む。)、佐伏川*
		旭川水域	旭川上流、旭川中流、旭川下流、新庄川、百間川、砂川、目木川*、備中川*、誕生寺川*、宇甘川*
河	Ш	吉井川水域	吉井川上流、吉井川中・下流、加茂川、梶並川、滝川、 吉野川、金剛川、香々美川*、皿川*、宮川*
		笹ヶ瀬川水域	笹ヶ瀬川、足守川上流、足守川下流、相生川*
		倉敷川水域	倉敷川(流入支川を含む。)
		高屋川、里見	川、伊里川(大谷川を含む。)、小田川(児島)*
湖	沼	児島湖	
		水島水域	玉島港区、水島港区、水島地先海域(甲)、水島地先海域(乙)
海	域	児島湾水域	児島湾(甲)、児島湾(乙)、児島湾(丙)
		備讃瀬戸、牛	- 窓地先海域、播磨灘北西部

^{※ *}印は生活環境項目に係る環境基準の類型指定をしていない水域を示す。(河川 10 水域)

3 測定機関

岡山県、国土交通省、岡山市及び倉敷市

4 測定地点、測定項目及び頻度等

河川 87 地点、湖沼 4 地点、海域 69 地点の合計 160 地点において、別表 1、別表 2 及び別表 3 のとおり実施する。

なお、測定地点の位置図は、別図1から別図8までのとおりである。

(1) 測定地点の概要

ア 測定機関別の地点数

区 分	岡山県	国土交通省	岡山市	倉敷市	合 計
河 川	51 (20)	16(8)	16(5)	4(0)	87 (33)
湖沼	-	ı	4(2)	ı	4(2)
海域	35 (13)	-	13(9)	21 (7)	69 (29)
合 計	86 (33)	16(8)	33 (16)	25 (7)	160 (64)

※() は環境基準点の再掲

イ 測定項目別の地点数

				生活環	境項目			その他調	間査項目	
区	分	健康項目	環 境基準点	補助》 設定 水域	則定点 未設定 水 域	計	栄 養 塩類等	水生生物 保全環境 基準項目	中 65.7日	要測定 指標等
河	Ш	59	33	43	11	87	41	39	19	29
湖	沼	4	2	2	_	4	4	2	2	4
海	域	43	29	40	_	69	43	30	26	69
合	計	106	64	85	11	160	88	71	47	102

※「環境基準点」とは、環境基準の達成状況を評価するための測定地点をいう。

「補助測定点」とは、環境基準点以外の測定点をいう。

「設定水域」欄の数は、環境基準の類型指定のある水域における補助測定地点の数 「未設定水域」欄の数は、環境基準の類型指定のない水域における補助測定地点の数

(2) 測定項目の頻度と考え方

- ア 健康項目は、環境基準点及び主な補助測定点で、原則として年1~4回測定する。ただし、海域、児島湖及びダム湖並びにその流入河川では、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素は栄養塩類等と同等に測定する。
- イ 生活環境項目のうちBOD、COD等の基本的な項目は、すべての測定点で測定する。 頻度は、環境基準点では毎月1日1回測定(ただし、年間2日は通日測定*)を行い、補助測定点では年4~12回測定する。
 - ※「通日測定」とは、河川及び湖沼では6時間ごとに1日4回、海域では満潮・干潮時に表層及び中層で1日2回(計4回)測定することをいう。
- ウ 栄養塩類等(全窒素、全りん、アンモニア性窒素、りん酸態りん、クロロフィルa等)は、 海域、児島湖及びダム湖並びにその流入河川で、原則として年4~12回測定する。
- エ 水生生物保全環境基準項目(全亜鉛、ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(LAS))は、環境基準点及び主な補助測定点で原則として年1~4回測定する。
- オ 要監視項目は、主な環境基準点及び補助測定点で原則として年1~2回測定する。ただ し、海域の一部の地点では、過去10年間にわたって指針値を超過していない項目は、3年 に1回測定する。
- カ 要測定指標(透明度、全有機炭素)等は、環境基準点を中心に、年4~14回測定する。 キ その他必要に応じ測定する。

5 測定方法

- ア 測定方法及び報告下限値は、別表4のとおりとする。
- イ 採水日は、河川及び湖沼では、採水日前において比較的晴天が続き水質が安定している 日を選び、海域では、大潮期の風や雨の影響の少ない日を選ぶ。
- ウ 採水位置は、河川では、流心で水面から水深の2割程度の深さとし、湖沼では表層(水面下0.5m)とし、海域では表層(海面下0.5m)及び中層(海面下2m)とする。
- エ 底層 DO の測定に係る試料の採水位置は、海底又は湖底から 1m以内の底層とする。

6 結果通知等

国土交通省、岡山市及び倉敷市は、毎月、水質測定が終了したときは、電子ファイル形式により測定結果を岡山県に通知する。

なお、健康項目が環境基準を超過した場合は、直ちに、岡山県に通報する。

7 緊急時対応

新たな汚染が懸念される災害や不法投棄等が発生・発見されたときは、その影響範囲の把握及び原因究明等のため緊急モニタリングを必要に応じ実施するものとし、これに係る水質測定計画は、それぞれの事案に応じ別途作成する。

別表 1 測定地点、測定項目及び頻度(河川) その 1 高梁川水域

		類		環環					T	生	活	環力	境 項	[目									健		康	Į	Į	目								そ	T,) 他	h 1	頁	目		要監	視	補足	
水	域 名	型 及 び 達 成 期 間	岡山県点号	境基準点 ◎COD又はBOD 境基準点 □全窒素及び全りん	30s	市町村名		測定回数	秀 月 夏	D B (D S	分曆	易 素 数	ん 鉛	į =	A	全シアン	鉛1	六価クロム	1,34	アルキル 水 銀	口石口店	四 塩 ヒ 炭 素	1・1-ジクロロエチレン	シス―1・2―ジクロロエチレン		トリクロロエチレン	クロロプ	チウラム	チオベンカルブ	ベンゼン	酸性窒	亜 硝 酸 性 窒 素	素	1・4―ジオキサン			クロアンコ	ん酸態りん	化物物	ロフィルa	及びPFOA	ラF	E P N 左記3項目以外の要監視29項目	有機炭素	測 定機関名
			0 2 5		朝間橋	新見市	12 12	12 1	2 12	12 12 1	2 12	_	2 12	_					\bot	Щ												12	12				ot	1	2 12	ل	12	Ш	\bot	╧	┸'	岡山県
	高梁川	Аイ	0 2 2		千屋ダム	新見市	12 12	12 1	2 12	12 12 1	2 12	1.	2 12	12			1	1	1 1	1	1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	12	12 1	1	1		\sqcup		2 12	\perp	12	Ш	\dashv	_	L'	岡山県
	上 流		0 1 5	Ш	浜 子 橋	新見市	6 6	\vdash	6 6	++	6	6	6		Ш				_	igspace						$\downarrow\downarrow$											╜	\dashv	\perp	\dashv	<u> </u>	Ш	\dashv	4	₩	岡山県
高			0 0 1	0	一中橋	新見市	12 12	-	++	-+-	18	1	8	4	+	_	2 2	H	-	2	-	2	2 2	2	2 2	+++	2 2	+++	2 2	+ +		+	2 2	+	2	1 1	1	1	\perp	\dashv	1	1	1 1	1 1	4	岡山県
	高梁川中流(1)	A1	0 0 3	0	中井橋	高梁市	12 12	18 1	8 18	18 18	18	1	8	4	2	2 2	2 2	2	2 2	2	2	2	2 2	2	2 2	2	2 2	2	2 2	2	2 2	2	2 2	2 2	2	1 1	1	1	Щ	Ц	1	1	1 1	1 1	1 4	岡山県
	平 流(1)		0 0 5		高 梁 歩 道 橋	高梁市	6 6	6 6	6 6	6 6	6	6	6							Ш																		Ш				Ш				岡山県
	高梁川	Aイ	0 1 8		下倉橋	総社市	6 6	6 6	6 6	6 6	6	6	6							Ш																	Ш	Ц	Ш	Ц		Ш	Ш		L	岡山県
梁	中流(2)		0 0 7	0	湛 井 堰	総社市	12 12	18 1	8 18	18 18 1	8 18	1	8 12	12 4	2	2 2	2 2	4	4 4	2	1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	12	12 1	1	1	1 2	2	1 1	2 12	4	4	Ш	Щ	\perp	12	国土交通省
	高梁川下流	Bイ	0 0 8		川辺橋	倉敷市	12 12	12 1	2 12	12 12	12	1.	2 12	12				12	12	2												4	4				Ш		4	4	12 4	Ш	Ш		L	国土交通省
	下 流	2,	0 1 1	0	霞 橋	倉敷市	12 12	18 1	8 18	18 18 1	8 18	1	8 12	12 4	4	4	2 2	12	2 12	2 2	1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	12	12 1	1	1	1 2	2	1 1	2 12	12	12 4	1	1 1	1 1	12	国土交通省
	西川	Aイ	0 2 3		河本ダム	新見市	12 12	12 1	2 12	12 12 1	2 12	1.	2 12	12			1	1	1 1	1	1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	12	12 1	1	1			1	2 12	┙	12	Ш				岡山県
ЛП	ш /		0 2 0	0	布原橋	新見市	12 12	18 1	8 18	18 18 1	8 18	1	8 18	18 4	4	4	1	1	1 1	1	1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	18	18 1	1	1	1 1	1	1 1	8 18		18 1				4	岡山県
			0 2 6		勘定橋	新見市	12 12	12 1	2 12	12 12 1	2 12	1.	2 12	12						Ш												12	12					1	2 12	┙	12					岡山県
	小坂部川	Aイ	0 2 4		小阪部川 ダム	新見市	12 12	12 1	2 12	12 12 1	2 12	1.	2 12	12			1	1	1 1	1	1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	12	12 1	1	1			1	2 12		12					岡山県
			0 0 2	0	巌 橋	新見市	12 12	18 1	8 18	18 18	18	1	8	4	4	4	1	1	1 1	1	1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1	1			1				4	岡山県
-1	有 漢 川	Aイ	0 0 4	0	幡 見 橋	高梁市	12 12	18 1	8 18	18 18	18	1	8	4	4	4	1	1	1 1	1	1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1	1			1				4	岡山県
八			006	0	神崎橋	高梁市	12 12	18 1	8 18	18 18	18	1	8	4	4	4	1	1	1 1	1	1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1	1			1				4	岡山県
	成羽川	Aイ	0 1 7		阿部山橋	高梁市	6 6	6	6 6	6 6	6	6	6																									Ш								岡山県
			0 2 1		新成羽川ダム	高梁市	12 12	12 1	2 12	12 12 1	2 12	1.	2 12	12			1	1	1 1	1	1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	12	12 1	1	1			1	2 12		12					岡山県
1-4-1	小 田 川 上 流	Aイ	0 1 0	0	猪原橋	井原市	12 12	18 1	8 18	18 18	18	1	8	4	2	2	1	1	1 1	1	1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1	1			1				4	岡山県
攻	小田川	Bイ	0 0 9		三 谷 橋	矢掛町	12 12	12 1	2 12	12 12	12	1.	2																									Ш								岡山県
	下 流	D-1	0 1 4	0	福松橋	倉敷市	12 12	18 1	8 18	18 18	18	1	8 12	12 4	4	4	2 2	12	2 12	2 2	1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	12	12 1	1	1	1 2	2	1 1	2 12	4	12 4	Ш			12	国土交通省
	美山川	Aイ	0 1 9	0	栄 橋	矢掛町	12 12	18 1	8 18	18 18	18	1	8	4	4	4	1	1	1 1	1	1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1	1	Ш	Ц	1	Ш	Ш	\perp	4	岡山県
Ш	佐 伏 川	未	0 1 6		井倉野橋	高梁市	12 12	12 1	2 12	12 12	12	1.	2						\perp	Ш																		Ш		\Box	\perp		Ш	\perp		岡山県

(備考) 達成期間の分類 イ:直ちに達成 ロ:5年以内で可及的速やかに達成 ハ:5年を超える期間で可及的速やかに達成

別表 1 測定地点、測定項目及び頻度(河川) その2 旭川水域

			vices		環 環						生	活 !	環 境	項	目									健	Ę	表	項		目							7	- 1	の	他	項	目	T	要監	註視	補足	走	П
7	水 域	名	類型及び達成期間	岡山県 地 香 号	境基準点 ◎COD又はBOD 境基準点 □全窒素及び全りん	VIII cha	市町村名	月日	度 測定回数		O B C O C O D D E)	油分等 數数	窒		= 1	カドミウム	$ ^- $	六価クロム	素鱼		В	ジクロロメタン四塩化炭素	1・2―ジクロロエタン	1・1-ジクロロエチレンシス-1・2-ジクロロエチレン	1・1・1―トリクロロエタン	1・1・2―トリクロロエタントリクロロエチレン	レコ	ジ フラ ロ ム	シマジンカルフ	ドゼン	ン性) 稍	ふっ 素	1・4―ジオキサン	銅角	容解生鉄がおン	ネクロ ロ ム	栄養塩類アンモニア性窒素	塩化物イ	ロフイル a を見	トリハロメタン生成能 PFOS及びPFOA	ララン	N S	3 項 有	が 送 測 が機関	定名
	旭川	上流	AA-1	1 1 4		野田橋	真庭市	12 12	12 12	2 12 1	2 12 1:	2 12	12	12 1	2					Щ	ᆚ											1	2 12				╙	Ш	12 1	2	12	┸	Ш	\bot	ᆚ	岡山県	県
	, , ,			1 0 1	0	湯原ダム	真庭市	12 12	18 18	3 18 1	8 18 1	2 18	18	12 1	2 4	2 2	2 2	2	2 2	2	2	2	2 2	2	2 2	2	2 2	2 2	2 2	2 2	2	2 1	2 12	2 2	2	1	1 1	1	12 1	2	12	1 1	1	1	1 4	岡山	県
				1 1 5	Ш	向見尾橋	真庭市	+++	-	6	++	6	6				-			\sqcup	\bot															Ц	_	\sqcup	4	<u> </u>	\dashv	丰	\perp	\dashv	4	岡山り	-
hВ				1 0 2		大上橋	真庭市	+++	-	6	++	6	6				1		-	H	+								++				+-	-		Н	+	+	4	+	\vdash	+	+	\dashv	+	岡山	_
/-	' I			1 0 3	0	落合大橋	真庭市	+++	-	3 18 1		18	18	10.1	4	2 2	2 2	2	2 2	2	2	2	2 2	2	2 2	2	2 2	2 2	2 2	2 2	2	2 2	2	2 2	2	1	1 1	1	10	'	<u> </u>	1 1	1		1 4	-	-
				1 1 9	H	間瀬橋	真庭市	+++	12 12	++	2 12 1	++		12 1	_		+	1		+	+	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1 .	1	1 1	-	1 1	2 12	1 1	1	H	+	$\dashv \dashv$	12 1	2	12	+	\dashv	\dashv	+	岡山	_
	旭川	中流	Aイ	1 0 9	H	江与味橋 八幡橋	美咲町	+++	-	+++	2 12 13 8 18 18	+ +		12 1	_			1	1 1	+	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1 .	1	1 1	1	1 1	2 12	1 1	1	1	+	+	12 1	-	12	+	+	\dashv	+	岡山i	_
				1 1 7	H	鹿 瀬 橋	岡山市	12 12	+	+++		+ +	-	12 1 12 1	_		ť	'	<u>' '</u>	∺	+		' '	H	' '	<u> </u>	1 1	'	++	1 1	+	1 2	4	1 1	H	H	+	∺	4 '	+-	+	╁	\forall	\dashv	+	岡山i	_
Л				1 0 5	H	大曽根堰	岡山市	+++	-	++	2 12 12	+		12 1	_		+			${}$	+	H			-	\parallel		H								H	+	\forall	+	╁	\vdash	+	\forall	\dashv	+	岡山i	-
				1 0 6	H	合同堰	岡山市	12 12	+	+	++	+	_	12 1	+-		+			\forall	十			H									4			H	+	\forall	4 4	4 4	\vdash	1	\forall	十	十	国土交迫	_
				1 0 7	0	乙井手堰	岡山市	+++	_	++	8 18 1	+	18	12 1	_	2 :	2 2	2	4 4	4	2	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1	1 1	2 12	1 1	1	1	2 2	1	12 1	2 4	\vdash	4 1	1	1	1 12	-	-
	旭川	下流	Вп	1 0 8	0	桜 橋	岡山市	12 12	18 18	3 18 1	8 28 1	8 18	18	12 1	2 4	4 4	1 2	2	2 2	2	2	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1	1 1	2 12		1	1	2 2	1	12 1	12 12	4	\top	\forall	\top	12	2 国土交迫	重省
水	新月	主川	Aイ	1 1 1	0	大久奈橋	真庭市	12 12	18 18	3 18 1	8 18	18	18		4	4 4	1 1	1	1 1	1	1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1	T	\top	П	1	\Box		4	岡山	県
	目 7	木 川	未	1 1 2		目 木 橋	真庭市	12 12	12 12	2 12 1	2 12	12	12							П																	T	Ħ	T	\top	П	T	П	T	T	岡山県	県
	備「	中川	未	1 1 6		垂水大橋	真庭市	12 12	12 12	2 12 1	2 12	12	12																								T						П	T		岡山県	県
	誕生	寺川	未	1 1 3		高浜橋	岡山市	12 12	12 12	2 12 1	2 12 1:	2 12	12	12 1	2																													Ш		岡山ī	市
域	宇	± III	未	1 1 0		箕 地 橋	岡山市	12 12	12 12	2 12 1	2 12 1	2 12	12	12 1	2																													Ш		岡山i	市
	, ,	4 71	//-	1 1 8		常盤橋	岡山市	12 12	12 12	2 12 1	2 12 1:	2 12	12	12 1	2					Ш	ᆚ																╧	Ш	┙		Ш	丄	Ш	$oldsymbol{\perp}$	丄	岡山i	市
	百月	間川	Cハ	3 0 1	0	清 内 橋	岡山市	12 12	-	++	8 18 1	+		_	2 12	4 4	1 2	2	2 2	2	2	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1	1 1	2 12	1 1	1	1	2 2	1	12 1	12 4	12	╀	Ш	igspace	12	2 国土交通	-
	砂	Л	Вп	3 0 4		瀬戸橋	岡山市	111	-	++	2 12 1:	+	12	12 1	+-			Н		igoplus	\bot	\sqcup		igdot		\sqcup			\perp				$\downarrow \downarrow$			$oxed{oxed}$	\bot	\sqcup	4		\dashv	4	$\downarrow \downarrow$	\dashv	\bot	岡山i	-
				3 0 3	0	新 橋	岡山市	12 12	18 18	18 1	8 18 1	8 18	18	12 1	2 4	4	1 2	2	2 2	2	2 2	2	2 2	2	2 2	2	2 2	2 2	2 2	2 2	2	2 4	4	2 2	2	1	<u> 1</u>	1	4	4	Ш	丄	Ш	1	\perp	岡山i	市

(備考)達成期間の分類 イ:直ちに達成 ロ:5年以内で可及的速やかに達成 ハ:5年を超える期間で可及的速やかに達成

別表 1 測定地点、測定項目及び頻度(河川) その3 吉井川水域

	<u>~ · </u>		<u> </u>	T T	///C-///		T	- ''	1	i -		: 活	環	境項	717		Ť							b±		#		18	-	-						$\overline{}$	7		,	(de	175	_	$\overline{}$	邢 医4	- 50		
水	域 名	類型及び達成期間	岡山県県 点番 号	. C 全	測 定地点名	市町村名	測定月	定頻原測定日数	透り根	H	D B		油分	大 腸 菌 数	全全		L カ A ド S ミ ウ ム	全シアン			7.	ア P C B ル 水 銀	ジクロロメタン	1・2―ジクロロエタン	1・1-ジクロロエチレン	シスー1・2ージクロロエチレン		エチレン	テトラクココエチレン	ラム	シマジンカルブ	ゼン	が 酸性 窒素	· · · · · · · ·	素	1・4―ジオキサン	海解性 鉄	解:性	ク ロ ム フンヨニフ	性ん	化物イオ	ロフィル a 生 り り り り り り り り り り り り り り り り り り	J O S z 及	ラ!	3	頁有	
			2 2 6		杉 橋	鏡野町	12	12 1	2 12	12	12 12	12 12	2	12 12	12 12	4	4																12	12				П	1	12 12	2	12					国土交通省
	吉井川		2 2 8		苫田ダム	鏡野町	12	12 1	2 12	12	12 12	12 12	2	12 12	12 12	4	4 1	1	1 1	1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1	1 1	1	12	12 1	1	1 :	2 12	2 2	2 1	12 12	2	12 4	1	П	T	T	国土交通省
	上流	Aイ	2 2 7		葛 下 橋	鏡野町	6	6	6 6	6	6 6	6		6					\top	Т	П	T								Ħ						十	T	\Box	T	T	П	\top	Т	П	T	T	岡山県
			2 0 1	0	嵯峨堰	津山市	12	12 1	8 18	18	18 18	18	3	18	4	2	2 2	2	2 2	2 2	2	2	2	2 2	2	2 2	2 2	2 2	2 2	2	2 2	2 :	2 2	2 2	2	2	1 1	1	1	T	П	1	1	1	1 1	1 4	岡山県
吉			2 0 2	Ħ	新日上橋	津山市	6	6	6 6	6	6 6	6		6			t		\top	T	П	\top								П						十	\top	\Box	T	\top	Ħ	\top	T	Ħ	\top	\top	岡山県
			2 2 1	Ħ	栗 子 橋	美咲町	6	6	6 6	6	6 6	6		6			t		\top	T	П	\top								П						十	\top	\Box	\Box	\top	Ħ	\top	T	Ħ	\top	\top	岡山県
			2 0 3	0	周匝大橋	赤磐市	12	12 1	8 18	3 18	18 18	18	3	18	4	2	2 2	2	2 2	2 2	2	2	2	2 2	2	2 2	2 2	2 2	2 2	2	2 2	2 :	2 2	2 2	2	2	1 1	1	1	\top	Ħ	1	1	1	1 1	1 4	岡山県
			2 2 5	Ħ	佐伯大橋	和気町	+		_	+	6 6	-		6			t		\top	T	П	\top								П						十	\top	\Box	\Box	\top	Ħ	\top	T	Ħ	\top	\top	岡山県
井	吉 井 川 中・下流	Вп	2 0 9	0	熊山橋	赤磐市	12	12 1	8 18	3 18	18 18	18	3	18 12	12 4	4	4 2	2	4 4	1 4	2	1	1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	12	12 1	1	1	1 2	2	1 1	12 12	2 4			Ħ	\top	12	国土交通省
	7 1 1 100		2 0 6		弓 削 橋	岡山市	12	12 1	2 12	12	12 12	12 12	2	12 12	12				\top	\top	П	+								Ħ			4	4		+	+	\Box	Π,	4 4	4	1	\top	Ħ	\forall	\top	国土交通省
			2 2 9		備前大橋	岡山市	12	12 1	2 12	12	12 12	12 12	_	12 12	_				\top	\top	П	+								Ħ			4	4		+	+	\Box	Π,	4 4	12	1	\top	Ħ	\forall	\top	国土交通省
			2 0 7	Ħ	鴨 越 堰	岡山市	12	12 1	2 12	12	12 12	12 12	2	12 12	12		2	2	2 2	2 2	2	1	1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	12	12 1	1	1	\top	\Box	1	12 12	2 4	4 4	1 1	1	1 1	1 12	国土交通省
			2 0 8	Ħ	永安橋	岡山市	-	_	-	-	_	12 12	-	12 12	_		t		\top	T	П	\top								П			12	12		十	\top	\Box	1	12 12	2 12	12	T	Ħ	\top	\top	国土交通省
Л	香々美川	未	2 1 7	Ħ	芳 野 橋	鏡野町	_		_	_	12 12		_	12					\top	\top	П	+								Ħ						+	+	\Box	\top	\top	Ħ	\top	T	Ħ	\forall	\top	岡山県
	ш ЛІ	未	2 1 8	Ħ	大 渡 橋	津山市					12 12		2	12			t		\top	T	П	\top								П						十	\top	\Box	T	\top	Ħ	\top	T	Ħ	\top	\top	岡山県
	宮 川	未	2 1 9		旧大橋	津山市	_		_	_	12 12		2	12					\top	Т	П	T								Ħ						十	T	\Box	T	T	П	\top	Т	П	T	T	岡山県
			2 2 0		吉見橋	津山市	6	6	6 6	6	6 6	6		6					\top	Т	П	T								Ħ						十	T	\Box	T	T	П	\top	Т	П	T	十	岡山県
水	加茂川	Aイ	2 1 0	0	加茂川橋	津山市	12	12 1	8 18	18	18 18	18	3	18	4	4	4 1	1	1 1	1	1	1	1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1	1	1 1	1	1	T	П	1		П	T	4	岡山県
	梶 並 川	Aイ	2 1 5	0	滝 村 堰	美作市	12	12 1	8 18	3 18	18 18	18	3	18	4	4	4 1	1	1 1	1	1	1	1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1	1	1 1	1	1	\top	Ħ	1	T	Ħ	\top	4	岡山県
	滝 川	Вп	2 2 3	0	三星橋	美作市	12	12 1	8 18	3 18	18 18	18	3	18	4	4	4 1	1	1 1	1	1	1	1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1	1	1 1	1	1	\top	Ħ	1	T	Ħ	\top	4	岡山県
			2 2 2		芦河内橋	美作市	+	\vdash	_	$\boldsymbol{ o}$	6 6			6					\top	Т	П	T								Ħ						十	T	\Box	T	T	П	\top	Т	П	T	十	岡山県
域	吉 野 川	Аイ	2 1 4	Ħ	鶴 亀 橋	美作市	6	6	6 6	6	6 6	6		6					\top	T	П	\top											T			†	\top	\Box	T	\top	Ħ	\top	T	Ħ	十	T	岡山県
坝			2 1 1	0	鷺 湯 橋	美作市	12	12 1	8 18	18	18 18	18	3	18	4	4	4 1	1	1 1	1	1	1	1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1	1	1 1	1	1	\dagger	П	1	T	П	\top	4	岡山県
			2 1 6	Ħ	畑 田 堰	備前市	6	6	+	+	6 6	6	П	6		H	T	$\dagger \dagger$	\top	\top	П	\top		T	H	T				Ħ		TT		T	T	T	\top	\sqcap	寸	\top	Ħ	\top	T	П	\top	T	岡山県
	金剛川	Α□	2 1 2		下井手堰	和気町	6	6	6 6	6	6 6	6	П	6		$\dagger \dagger$	T		\top	\top	П	\top	H	1	$\dagger \dagger$	1	t	T		Ħ	1	TT	$\dagger \dagger$	T	T	†	十	\sqcap	十	\dagger	\sqcap	十	T	\sqcap	\top	\dagger	岡山県
			2 0 4	0	宮 橋	和気町	+	-	+	+-1	18 18		3	18 12	12 4	4	4 2	2	2 2	2 2	2	1	1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	4	4 1	1	1	1 2	2	1 .	4 4	4	1		\sqcap	\top	12	2 国土交通省
_							_			•									—	—		—					1		-1		_						—			—			—		—	—	

(備考)達成期間の分類 イ:直ちに達成 ロ:5年以内で可及的速やかに達成 ハ:5年を超える期間で可及的速やかに達成

別表 1 測定地点、測定項目及び頻度(河川) その4 その他の水域

Ė	,,,,,			<u> </u>	雷 雷			Ī	T	Ť	生	活 :	環 境	_			Ť	-					f	ŧ	康		項		目							そ	0	の 他	也 項	目	1	要	要監視	被	足	\neg
			類型		《境基準上		市	測定頻	度透	рІ	о в		油大腸		全全		カド	全ショ	六合価	ひ糸	常ア	P S	ジュ塩	1 1 • • • 2 1	シスー1	1 1	1 ・ リ ク ロ	テトラク	チゥ	シチマオ	ベン	セ硝レ酸	亜。硝	るほっう	1 . 4		容容解	77	栄養塩石	塩 クロロ		0	E F P	3	主	
Ź	火 域	名	及び達	岡山県地 点番 号	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	測 定 地点名	町村	測測	初測	H	D D I						S ミ ウ			素鎖		В	コ化コ炭	ジクロロエ	· 2 - ジク	1 トリク	2-トリク	エロ	。 ラ !		ゼ	ン性				性	生性	ロンスムニ	ん酸が	ル イ a	・メタ	P F	N	外の夢	炭機	則 定機関名
			成期間		双はBOD のD	:	名	定月数定日数	定回数	#£						ノ 	ム				水銀		メ素タン	タンン			ロロエタン	ンペン		カルプ		素	窒素		ン		ンガン	ア性窒素	きんった	<i>y</i>	成能	A		S監視29項目	WE	
笹				4 2 3	3	比丘尼橋	岡山市	12 12	18 1	8 18 1	8 18 1	8 18	18	12 1	2 4	70	1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 12	12	1 1	2	2 2	2 2	2 1	2 12	12	2	\top	2	ĒΤ	19	岡山市
ケ	笹ヶ	瀬川	Вハ	4 2 4	(O	笹ヶ瀬橋	岡山市	12 12	18 1	8 18 1	8 18 1	8 18	18		2 4	4 4	1 1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 12	12	1 1	2	2 2	2 2	2 1	2 12	12	2	1 1	2	1	Ti	岡山市
瀬	足上	守川流	AΛ	4 2 1	. (1)	高塚橋	岡山市	12 12	18 1	8 18 1	8 18 1	8 18	18	12 1	2 4	2 2	2 1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 12	12	1 1	2	2 2	2 2	2 1	2 12	12	2		2	П	il i	岡山市
水	足 下	守川流	Вイ	4 2 2	0	入江橋	岡山市	12 12	18 1	8 18 1	8 18 1	8 18	18	12 1	2 4	4	1 1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 12	12	1 1	2	2 2	2 2	2 1	2 12	12	2		2		ř	岡山市
域	相	生川	未	4 5 1		白 鷺 橋	岡山市	12 12	12 1	2 12 1	2 12 1	2 12	12	12 1	2																	12	12					1	2 12		Ш				ì	岡山市
倉				4 4 1		下 灘 橋	倉敷市	12 12	12 1	2 12 1	2 12 1	2 12	4	12 1	2		1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 12	12	1 1	1		\perp	1	2 12	12	2		1	Ш	倉	含敷市
敷				4 4 2	:	盛綱橋	倉敷市	12 12	12 1	2 12 1	2 12 1	2 12	4	12 1			1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 12	12	1 1	1	1	1	1	2 12	12	2	1 1	1	1	Ê	含敷市
JII	合	敷川	C/N	4 4 4		新 稔 橋	岡山市	12 12	18 1	8 18 1	8 18 1	8 18		12 1	_														Ш			12	12				丄	1	2 12	12	2	\bot	$\perp \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \!$	Ц	Ti	岡山市
-l-	1	42 7-1		4 4 5		倉敷川橋	岡山市	12 12	18 1	8 18 1	8 18 1	8 18		-	2 4	4 4	1 1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 12	12	1 1	2	2 2	. 2	2 1	2 12	12	2	1 1	2	1	Ti	岡山市
小				4 3 1		妹尾川国道 30号線下	岡山市	12 12	18 1	8 18 1	8 18 1	8 18		12 1	2																	12	12				Ţ	1	2 12	12	2		Ш	Ц	[iř	岡山市
坝				4 4 3	3	桜 橋	倉敷市	12 12	12 1	2 12 1	2 12 1	2 12	4	12 1	2		1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 12	12	1 1	1		\perp	1	2 12	12	2		1	Ш	倉	含敷市
Ē	· 屋	Ш	AΛ	3 0 2	⊙	滝 山 堰	井原市	12 12	18 1	8 18 1	8 18	18	18		4	4 4	1 1	1	1 1	1 1		1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	$\downarrow \downarrow$	丄	Щ	\bot	Ш	<u> </u>	4 ⊠	岡山県
1	見見	Л	Dイ	0 1 2	© ○	鴨 方 川合 流 点	浅口市	12 12	18 1	8 18 1	8 18	18	18		4	4	1 1	1	1 1	1 1		1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	Ш		Ш			1	4 ⊮	岡山県
伊	里	Щ	Вп	3 0 5		浜の川橋	備前市	12 12	18 1	8 18 1	8 18	18	18		4	4	1 1	1	1 1	1 1		1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1	Ш	\perp	Ш				4 ₪	岡山県
/	\ Ш	Л	未	3 0 6	;	御仮屋橋	倉敷市	12 12	12 1	2 12 1	2 12 1	2 12		6	6 4		1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 4	4	1 1	1	1	. 1	ĺ	4			1 1	1 1	1	£	含敷市

(備考)達成期間の分類 イ:直ちに達成 ロ:5年以内で可及的速やかに達成 ハ:5年を超える期間で可及的速やかに達成

別表 2 測定地点、測定項目及び頻度(湖沼) 児島湖

											生	活:	環	境 項	目									健	康	ŧ	項		目						٦	- 0) {	也 1	Į .	目	要	監視	要與	≋ 補足	
生活関す	環境の保 ^る環境基	全に	全窒素 全りん 係る環境	及び ルに 近基準		環境基準占		測定頻原	变透	р Б	В О			全 全 窒 り				か全ドシ		さひ		P C	ジ ク 塩	1 ・ 2 ー ジ	$ \begin{array}{c cccc} 1 & \nu & & \\ & \cdot & & \\ 1 & 1 & & \\ & \cdot & & \\ 1 & & & \\ & \cdot & & \\ 1 & & & \\ & \cdot & & $		1 ト ・ リ 1 ク ロ 2 ロ	- ラ :	1 ・ 3 ー ジ			ご確して酸	亜ふ硝つ	•	銅り	容溶解解	総ク	栄養塩類		クロロフ	0	E P	記		
水	域名	類型及び達成期間	水域名	類型及び達成期間	岡山県 地 点号	点 ◎COD又はBOD	測 定 地点名	測定月数	視則定可		DI	o s	等菌数	素ん	鉛		D O		r u	.	銀キル水銀		口房	ゼロロエタ	2 ― ジクロロエチレン	ートリクロ	エチレン	ロエチレ	· クュュプュペン		: ゼン	性窒素	繁 性 窒 素	素	-	性マンガン	U A	りん酸態りん		イル a Lメタン生成能	び P F O A		8目以外の要監視29項目度	炭	測 定機関名
児					4 0 1		笹ヶ瀬川 河 口 部	12 12 1	8 18	18 18	3 1	8 18		12 12																		12	12				1	2 12		12			12	2	岡山市
島児	見島 湖	ВЛ	児島湖	v=	4 0 2		倉敷川河口部	12 12 1	8 18	18 18	3 1	8 18		12 12																		12	12				1	2 12		12			12	2	岡山市
纽					4 0 3	© □	湖心	12 12 1	8 18	18 18	3 1	8 18		12 12	4	4	18	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 12	12 1	1 2	2	2 2	2 1	2 12		12		2	12	2 4	岡山市
們					4 0 4	© □	樋 門	12 12 1	8 18	18 18	3 1	8 18		12 12	4		18	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 12	12 1	1 2	2	2 2	2 1	2 12		12		2	12	2 4	岡山市

⁽備考)達成期間の分類 イ:直ちに達成 ロ:5年以内で可及的速やかに達成 ハ:5年を超える期間で可及的速やかに達成 二:段階的に暫定目標を達成しつつ環境基準の可及的速やかな達成に努める

別表3 測定地点、測定項目及び頻度(海域) その1 水島水域

														生	舌 環	境項	目							健		康	項		目						そ	の	他	項	目	I	要監視	見	英胞定 補り	Æ	\Box
4	活環境の保 関する環境:	・全に 基準	全窒素 全りん 係る環境	ルこ	水生生物係る環境	保全に 竞基準		環境基準	境境基基		測定頻原	变透	p D	в с я	3 油 :	大全全	全	ノ L 底 ニ A 層	カミ	全シ鉛	六の価	総水	ア P ル C	ジ匹ク塩		1 シ ・ ス 1 1	1 1 1 1 1 1	トリクロ	テトラク		チオ	ベセンレ	硝酸	1 1 4	銅貨	容溶解解	総	古	1 1	□ 0		左記3項		î	
	水域名	類型及び達成期間	水域名	類型及び達成期間	水域名	類型及び達成期間	岡山県 地 番 号	点 ©COD又はBO	点 □全窒素及び全点 △水生生物保全	測定地点名	測定月数	п		D D S	S 等 i	素 人	鉛がた	S D O		アン	ク _ロ 太	銀銀	キ B ル 水 銀	ロロメタン	シゴ	ジクココエチレン・2―ジクロロエチレン	1 トリクロロエタン	エチ	ジクロロプロペン	ムン	ベンカルブ	ン	性窒素	一ジオキサン	£		ロアン	P / モニア 生窒素 りん酸態りん		フィル a O A		目以外の要監視29項目	(再 炭	後	定名
	玉島港区	: Cイ	水島地先海域	Ⅱ イ			5 0 1	0		玉 島 港 奥 部	12 12 1	18 14	4 18 18	18		12 12	2	14	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	12 1	2 1	1 1	1	1 12	2 12	18 1	2 1	1 1	1	14 4	倉敷市	市
							5 0 3	Ш	Ш	呼 松 水 路	12 12 1	12 12	2 12 12	12		4 4	Ш	Ш	1	1 1	1 1	1	1 1	12 12	2 12 1	2 12	12 12	2 12	12 12	1 1	1	12 1	4	4 1	Ш		4	↓ 4	12	Ш	1	Ш	12	倉敷市	市
水	水鳥港区	C/	水島港区	III ∕	備潜瀬戸	Αイ	5 1 3	Ш	Ш	呼松水路奥部	12 12 1	12 12	2 12 12	12		4 4	Ш	Ш	1	1 1	1 1	1	1 1	12 12	2 12 1	2 12	12 12	2 12	12 12	1 1	1	12 1	4 4	4 1	Ш		4	↓ 4	12	Ш	1	Ш	12	倉敷市	市
	7,7,512		77,2012,2	,	MUNICION		5 0 4	0		水島港口部	12 12 1	18 14	4 18 18	18		12 12	2 2	2 2 14	1 1	1 1	1 1	1	1 1	12 12	12 1	2 12	12 12	2 12	12 12	1 1	1	12 1	12 1	2 1	1 1	1	1 12	2 12	18 1	2 1	1 1	1	14 4	倉敷市	市.
							5 1 2	Ш	Ш	水島港奥部	12 12 1	12 12	2 12 12	12		4 4	Ш	$\bot \bot$	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	4 4	4 1	Ш	Ш	4	↓ 4	12	\perp	1	$oldsymbol{oldsymbol{oldsymbol{eta}}}$	12	倉敷市	市.
							5 0 2	Ш	Ш	高梁川河口部	12 12 1	12 12	2 12 12	12		4 4	Ш	$\bot \bot$	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	4 4	4 1	Ш	Ш	4	↓ 4	12	\perp	1	$oldsymbol{oldsymbol{oldsymbol{eta}}}$	12	倉敷市	市
島							5 0 5	0		玉島港沖合	12 12 1	18 14	4 18 18	18	14	12 12	2	14	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	12 1	2 1	1 1	1	1 12	2 12	18 1	2 1	1 1	1	14 4	倉敷市	市
	水島地先		J. 15 16-4-		(#: -#: MG ==:	det: A	5 0 6	Ш	Ш	寄 島 沖	12 12 1	12 12	2 12 12	12		4 4	Щ	4															4 4	4	Ц	$\perp \downarrow \downarrow$	4	1 4	12	⊥'	Щ	Ш	12	倉敷市	市
	海 域(甲)	Вイ	水島地先 海域	Пイ	備讃瀬戸 (イ)	将A イ	5 0 7	Ш	Ш	下水島北	12 12 1	12 12	2 12 12	12		4 4	Щ	4															4 4	4	Ц	$\perp \downarrow \downarrow$	4	1 4	12	⊥'	Щ	Ш	12	倉敷市	市
							5 0 8	0		上水島北	12 12 1	18 14	4 18 18	18	14	12 12	2	14	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	12 1	2 1	1 1	1	1 12	2 12	18 1	2 1	1 1	1	14 4	倉敷市	市
水							5 0 9	0		濃 地 諸 島 東	12 12 1	18 14	4 18 18	18	14	12 12	2	14	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	12 1	2 1	1 1	1	1 12	2 12	18 1	2 1	1 1	1	14 4	倉敷市	市
					備讃瀬戸	Aイ	5 1 5	Ш	Ш	E地区沖	12 12 1	12 12	2 12 12	12		4 4	Щ	4	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	4 4	4 1	Ц	$\perp \downarrow \downarrow$	4	1 4	12	⊥'	1	Ш	12	倉敷市	市
							5 1 0	0		網代諸島沖	12 12 1	18 14	4 18 18	18	14	4 12 12	2 2	2 2 14	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	12 1	2 1	1 1	1	1 12	2 12	18 1	2 1	1 1	1	14 4	倉敷市	市
							5 1 1	Ш	Ш	下 津 井 沖	12 12 1	12 12	2 12 12	12		4 4 4	Щ	4															4 4	4	Ц	$\perp \downarrow \downarrow$	4	1 4	12	⊥'	Щ		12	倉敷市	市
域	水島地先海 域	A1	備讃瀬戸	Пイ	備讃瀬戸 (イ)	特A	5 1 4	Ш	Ш	寄 島 沖 合	12 12 1	12 12	2 12 12	12		4 4 4	Щ	4	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	4 4	4 1	Ц	$\perp \downarrow \downarrow$	4	1 4	12	⊥'	1	Ш	12	倉敷市	市
坝	(乙)		(11)		(1)	1	5 1 6	Ш	Ш	網代諸島西沖	12 12 1	12 12	2 12 12	12	11	4 4 4	\sqcup	$\bot\!\!\!\bot$	Ш		1	Ш	_							Ш		1	4 4	4	Ц	Ш	4	1 4	12	4	\sqcup	Ш	12	倉敷市	_
							5 1 7	Ш	Щ	太濃地島西沖	12 12 1	12 12	2 12 12	12	\sqcup	4 4 4	\sqcup	4	\sqcup	Щ		\sqcup	_		$\downarrow \downarrow$	\bot		\sqcup					4 4	4	Щ	$\bot\!$	4	4 4	12	\perp	igspace		12	倉敷市	
							5 1 8			手 島 西 沖	4 4	4 4	4 4	4	4	4	Ш																		Ш		\perp		4	\perp	Ш	Ш	4	岡山り	県

別表3 測定地点、測定項目及び頻度(海域) その2 児島湾水域

			<u> </u>									Т	1		活環	境項	目							健	康		項	目						そ	の	他	項	目	要	医視	英術店	補足	
生	活環境の保関する環境を	:全に 基準	全窒素 全りん 係る環境	いに	水生生物 係る環境	保全に 竟基準		環境基準	基基		測定頻	度透	6	В С О О	S 油 :	大全金	全	ノ L 底 ニ A 層	カ全ドシ	金 分 分	けひ	総ア水ル	P 5	ブロ・2	1 1	シ 1 ス・ 1 1・		テトラクロ		シチマオ	ベセンレ	· 硝 ·	亜 1 ・ 硝 4	銅角	容容解解	総対	栄養 塩 類	塩クロロ	0	E F	3		
	水域名	類型及び達成期間	水域名	類型及び達成期間	水域名	類型及び達成期間	岡山県点番 号	C O D 又はB O	素 及 び 全	測定地点名	測定月数	測定回数度	1	D D		古 素 人	9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	S D O L I I I I I I I I I I I I I I I I I I	ミウンム		711	銀キル水銀	B =	化炭素	マ チ レ ン ン	クロロロ	ク ロ ロ エ	ロロエチレン	1 1 A		ゼンン	性窒素素	オ	£	生性 マンガン	_	りん酸態りん	分 ル a	P		ョ以外の要監見29頁目度(再掲)	機炭素	測 定機関名
	児 島 湾 (甲)	Сп					6 0 5	0		海岸通沖	12 12	18 14	4 18 18	18		4 4	4	4 4 14	1 1	1	1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	4	4 2	2	2 2	2 4	4 1	18 4	Ш	2	14	Ī	岡山市
							6 0 1	0		旭川河口部	12 12	18 14	4 18 18	18	14	4 4	4	14	1 1	1	1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	4	4 2	2	2 2	2 4	4 1	18	1 1	1 2	1 14	I	岡山市
児							6 0 2	0	Ш	吉井川河口部	12 12	18 14	4 18 18	18	14	4 4	4	14	1 1	1	1 1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	4	4 2	2	2 2	2 4	4 1	18	1 1	1 2	1 14	ı	岡山市
							6 0 3	0	Ш	横 樋 沖	12 12	18 14	4 18 18	18	14	4 4	4	14	1 1	1	1 1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	4	4 2	2	2 2	2 4	4 1	18	Ш	2	14	1	岡山市
	児島湾	В⊏	児島湾	IV≺			6 0 4	0		九 蟠 沖	12 12	18 14	4 18 18	18	14	12 1	2 4	14	1 1	1	1 1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	12	12 2	2	2 2	2 12	12 1	18 12	Ц	2	14	-	岡山市
島	(乙)						6 0 6	+	\perp	宮 浦 沖	12 12	18 14	4 18 18	18	14	4 4					\perp				Ш			Ш	$\perp \downarrow$			Ш					1	18	Ш	$\perp \downarrow$	14	+	岡山市
							6 0 7	++	\bot	阿 津 沖	12 12	18 14	4 18 18	18	14	4 4	4	14	1 1	1	1 1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	4	4 2	2	2 2	2 4	4 1	18 4	Н	2	14	+	岡山市
							6 0 8	++	+	テイカ沖	+++	18 14	4 18 18	18	14	4 4	+	++-		\perp	+			+	+	\perp		\sqcup	++	-		\vdash		\vdash	+		1	18	₩	+	14	-	岡山市
湾					未	未	6 0 9	+++		向 小 串 沖	12 12	18 1	4 18 18	18	14	12 1	2 4	4 4 14	1 1	1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	12	12 2	2 :	2 2	2 12	12 1	18 12	H	2	14	+	岡山市
							6 1 0	0		別 荘 沖 児島湾口沖	+++	10 1	4 18 18	18	14	4 4 4	4	14	1 1	1	1 1	1 1	1 1	1 .	1 1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	4	4 2	2 2	2 2	2 4	4 1	18 4	H	1 2	1 14	+	岡山市
→ k							6 1 1	0		波張崎南	12 12	10 1	4 10 10	10	14	4 12 1	2 4	14	1 1	1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	12	12 2	1	1 1	1 12	12 1	10 12	+		14	-	岡山県
"							6 1 3	++	+	大島 南沖	+	10 14	1 1 1	10	14	4 12 1.	1 4	14		H		1			++	1	1 1	Н	╁	1 1	Н	12	12 1	H		1 12	12 1	10 1Z 1	+	+	14	+	岡山市
	児 島 湾 (丙)	Aイ	児島湾沖	IIイ			6 1 4	++	+	大島北沖	+++	18 14	4 18 18	18	14 1	4 4 4	+	++	\vdash	+	+	+	\perp	+	+	+		++	+		\vdash	++		H	+			18	+	+	14	+	岡山市
域							6 1 5	++	$\forall t$	鉾 島 沖	4 4	4 4	4 4	4	4	4	T	+		+	\dagger			+	$\dagger\dagger$	+		tt	11			$\dagger \dagger$			+	+	H.	4	\vdash	$\dagger \dagger$	4	+	岡山県
							6 1 6	0		出 崎 東 沖	12 12	18 14	4 18 18	18	14 1	4 12 1	2 4	4 4 14	1 1	1	1 1	1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	12	12 1	1	1	1 12	12 1	18 12	H	$\dagger \dagger$	14	4	岡山県
							6 1 7			鉾 島 沖 合	12 12	18 14	4 18 18	18	14 1	4 12 1	2 4		1 1	1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	12	12 1	1	1	1 12	12 1	18 12	П		14	ı	岡山県

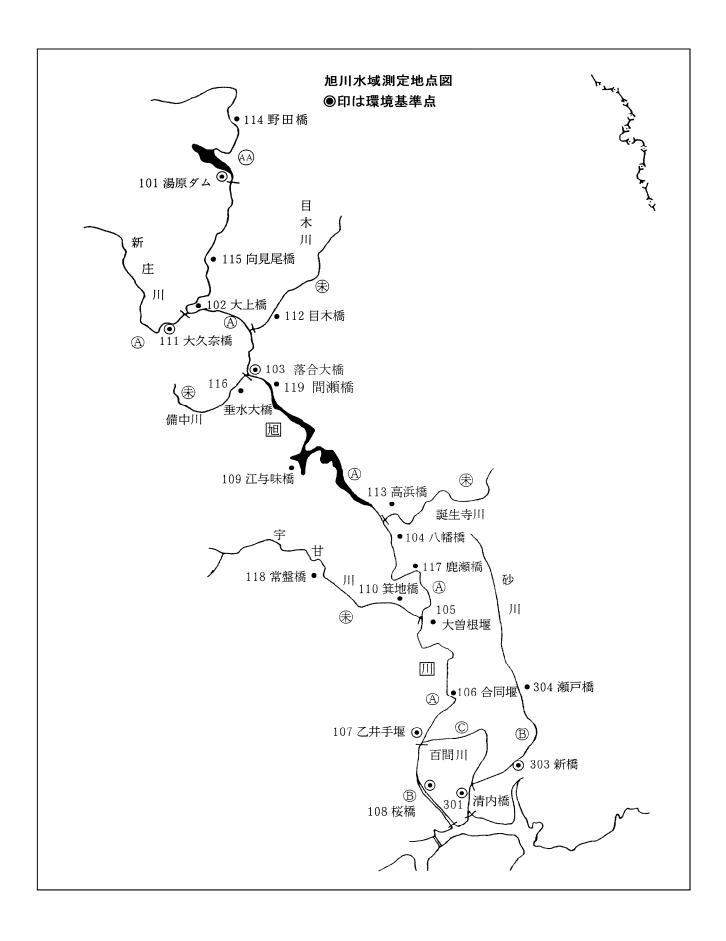
別表3 測定地点、測定項目及び頻度(海域) その3 備讃瀬戸

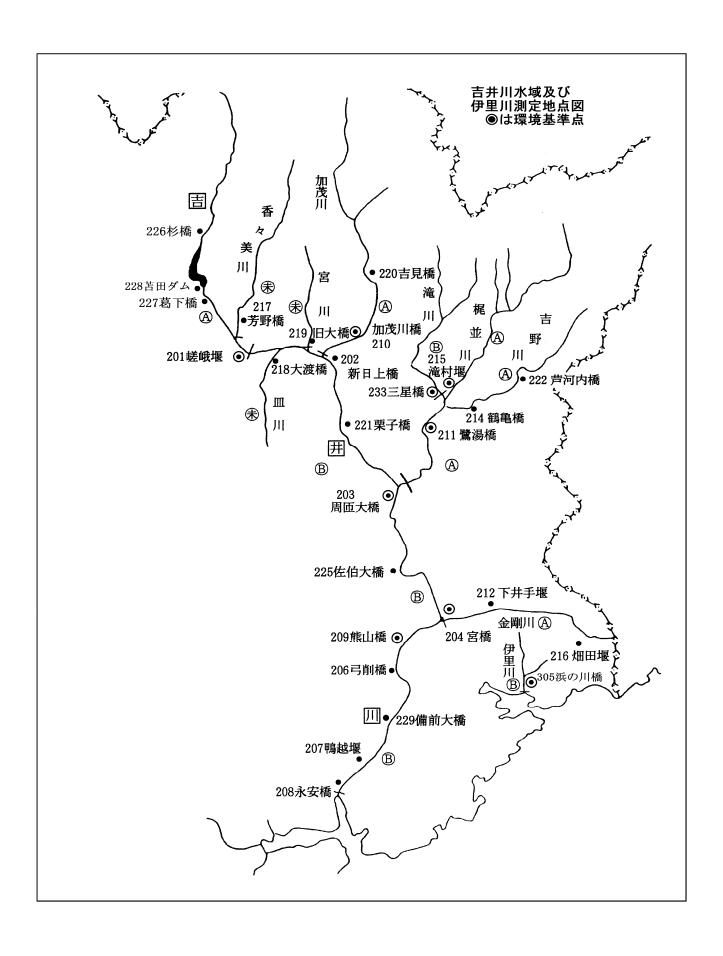
														生	活環	境	項	目							健	辰	ŧ	項		目						そ	の	他	項	目		要監視	見 ※	(A)化 補足	
	5環境の保≘ する環境基		全窒素 全りん 係る環境	ルこ	水生生物f 係る環境			環境基準上	境 境基		測定頻	度	fi:	В С О О	S 油 分	大全腸窒		全ノニ		カ全ドシ		六の価	総	ア P レ C	ジ 四 ク 塩	1 1 2 1	シス 1	1 1 1	ㅁ	テトラクコ	チシウマ	チオ	ベセンレ	硝酸	垂 1 ・ 消 4	銅魚	容溶解解	77	栄養塩類	塩クロロー	□ 0	ウE ラP	左記3項目		
	K域名	類型及び達成期間	水域名	類型及び達成期間	水域名	類型及び達成期間	岡山県 点 号	C O D 又はB O	窒素及び全 生生物保全	測定地点名	測定月数	定回	月	D D		菌素数	ん 	かフェノール		ミウム		ク 素 ロ ム	銀	キ B ル 水 根	化炭素	タチ		コートリクロロエタン	チレンレ	クロロプロペン	ムン	ベンカルブ	ゼン	性窒素素	・ジオキサン	á	性マンガン	1 3	アンモニア性窒素りん酸態りん	分 rl a	イびPFaFOA	∠ N	1以外の要監視29項目 月(平井)	_	測 定機関名
					備讃瀬戸	Δ./	7 0 1			片 島 沖	6 6	6	6 6 6	6	6	6 2	2 2	2 2	2																			Ш		6			(6	岡山県
					VIII RPCVOC	21.1	7 0 2	0		神島御崎沖	12 12	18 1	4 18 18	18	14	14 12	12 4	1 4	4 14	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	12	12 1	1	1 1	1 1	2 12	18 1	2 1	1	1	4 4	岡山県
							7 0 3			M C F C 沖	6 6	6	6 6 6	6	6	6																						Ш		6			(6	岡山県
備							7 0 4	Ш		神島鹿落鼻沖	6 6	6	6 6 6	6	6	6		Ш																				Ц	╧	6				6	岡山県
			備讃瀬戸	Ⅱ イ	備讃瀬戸 (イ)	特A イ	7 0 5	0		青 佐 鼻 沖	12 12	18 1	4 18 18	18	14	14 12	12 4	4 4	4 14	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	12	12 1	1	1 1	1 1	2 12	18 1	2		1	4 4	岡山県
			(口)				7 0 6	0		北木島布越崎北	12 12	18 1	4 18 18	18	14	14 12	12 4	4	14	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	12	12 1	1	1 1	1 1	2 12	18 1	2		1	14 4	岡山県
							7 0 7			真 鍋 島 南	4 4	4	4 4 4	4	4	4		Щ	Ш																			Ц	╧	4		Ш		4	岡山県
讃					備讃瀬戸	Aイ	7 0 8	Ш		JFEスチール東	12 12	12 1	2 12 12	12	12	12		Ш	Ш															Ш				Ц	丄	12		Ш	1	2	岡山県
							7 0 9	Ш		白石島西沖	6 6	6	6 6	6	6	6		Ш	$oxed{oxed}$	Ш		┖																Щ	┵	6	┸	Щ	\perp	δ	岡山県
	備讃瀬戸	Aイ					7 1 0	Ш		真鍋島西沖	4 4	4 4	4 4 4	4	4	4		Ш	$oxed{oxed}$	Ш		┖																Щ	┵	4	┸	Щ	$\perp \perp'$	4	岡山県
							8 0 1	Ш		味 野 沖	12 12	12 1	2 12 12	12	$\perp \! \! \! \! \! \! \! \! \perp$	4 4	4	Щ	Ш	1 1	1	1 1	1	1 1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	4	4 1			LL'	4 4	12	┸	1	1	2	倉敷市
瀬							8 0 2	Ш		渋 川 沖	6 6	6	6 6	6	6	6		$\perp \! \! \perp$	Ш	Ш	11							\bot				Ш		Ш		Ш		\dashv	\bot	6	┷	$\bot \!\!\!\! \bot$	Ц'	δ	岡山県
					/#-#*#F==	Sett. A	8 0 3	Ш		荒 神 島 西	6 6	6 (6 6 6	6	6	6		$\perp \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \!$	Ш	Ш	$\downarrow \downarrow$	_						Ш				Ш		Ш		Ш		\dashv	丄	6	┷	$\bot \!\!\!\! \bot$	1	8	岡山県
			/#-a#-Ver		備讃瀬戸 (イ)	符A イ	8 0 4	0		久 須 美 鼻 東	12 12	18 1	4 18 18	18	14	14 12	12 2	2 2	2 14	1 1	1	1 1	1	1 1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	12	12 1	1	1 1	1 1	2 12	18 1	2 1	1 1	1 1	14 4	倉敷市
_			備讃瀬戸 (イ)	IIイ			8 0 5	0		大 槌 島 北	12 12	18 1	4 18 18	18	14	14 12	12 4	1	14	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	12 1	12 1	1	1 1	1 1	2 12	. 18 1	2	$\bot \!\!\!\! \bot$	1	4 4	岡山県
P							8 0 6	Ц	\perp	高辺鼻沖	6 6	6 (6 6	6	6	6		\bot	$\perp \!\!\! \perp$	Ш	11	\downarrow		_				\bot				Ц	1	Ц	-	Ц		\dashv	\downarrow	6	┷	oxdapprox	4	5	岡山県
							8 0 7	Ш	\perp	後 閑 沖	12 12	12 1	2 12 12	12	12	12	_	$\bot\!$	$\perp \!\!\! \perp$	LL	$\downarrow \downarrow$	-	$\sqcup \downarrow$									Ш		Щ	\perp	Ш	_	\dashv	\downarrow	12	┷	$oldsymbol{oldsymbol{\perp}}$	\coprod^{1}	2	岡山県
							8 0 8	Н	\perp	引網沖	12 12	12 1	2 12 12	12	\dashv	4 4	4	\dashv	$\perp \!\!\! \perp$	lacksquare	$\bot \downarrow$	\downarrow	\sqcup	-				\mathbb{H}	4		-	Ш	-	4	4	Ш	-	⊢+'	4 4	12	+	oxdapprox	 1	2	倉敷市
							8 0 9	Ш		竪場島南東	12 12	12 1	2 12 12	12		4 4	4	Ш	$oldsymbol{ol}}}}}}}}}}}}}}}}}}$															4	4	Ш		′	4 4	12		丄丄	1	2	倉敷市

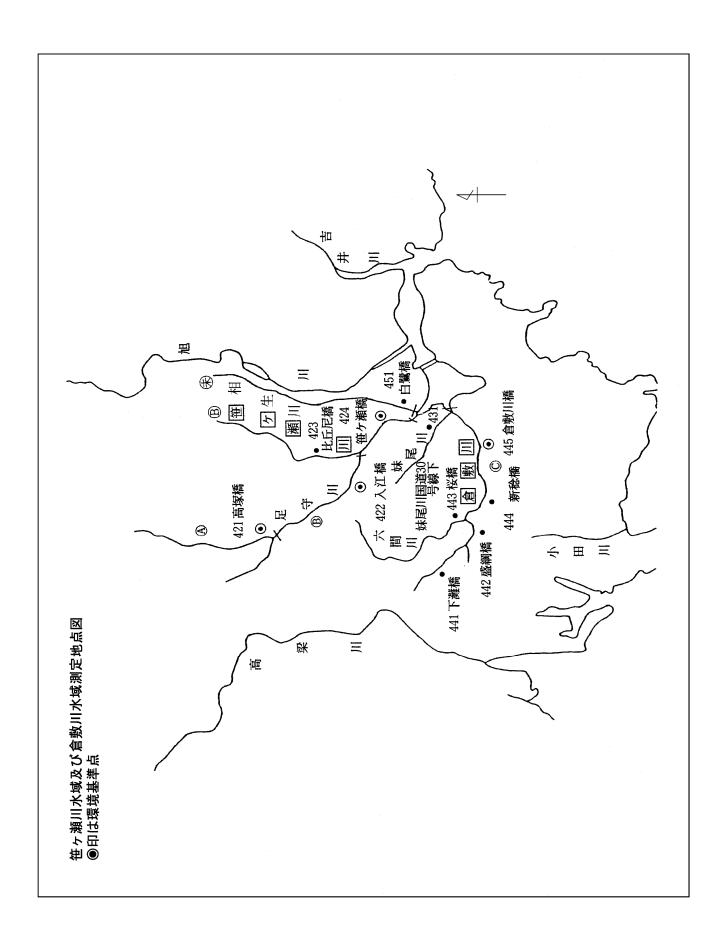
別表3 測定地点、測定項目及び頻度(海域) その4 その他の水域

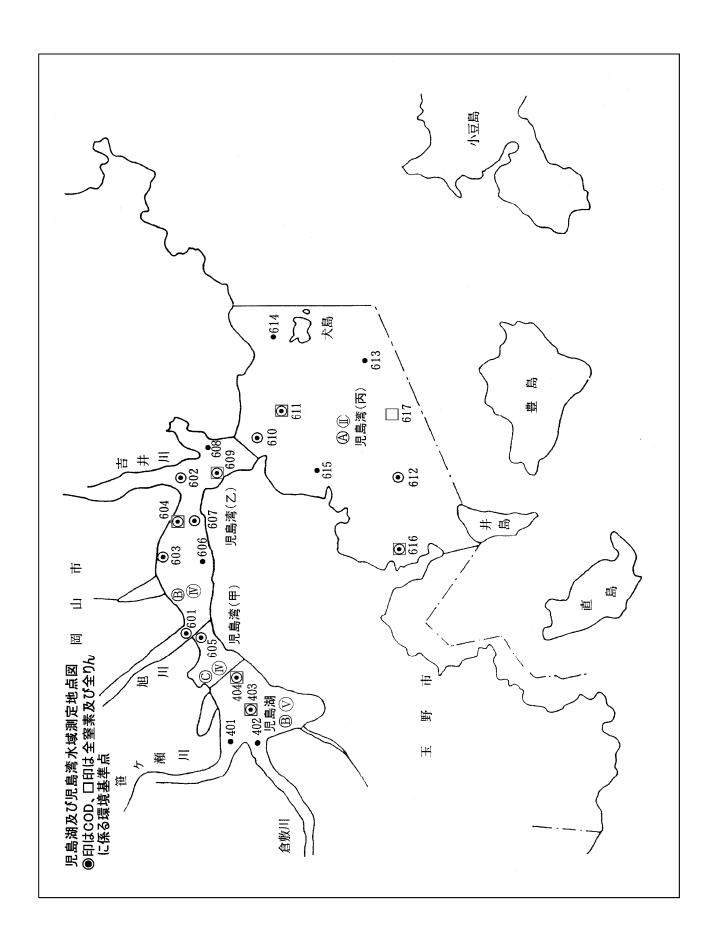
													/	生 活	環境	色 項	目							健	康		項	目						7	の	他	項	目	要監視	英例定	補足	
生	活環境の例 関する環境	R全に 基準	全窒素 全りん 係る環境	ルこ	水生生物係る環境	保全に 竞基準		環境基準占	環境基準点		測定頻度	p 透	D B O		油大份腸	全 全 室 り	全ノ亜ニ	L A 層	カダドミ	全に	たひ	総ア水ル	P S	ジ四ク塩	1 1 · · · 2 1 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	シ 1 ス・ 1 1・ 1・	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	- -	1・3・ラジ	シラマス	チベオン	セ硝レ酸	通 通	1 銅	溶溶解解	, t		□ 0	ウE ラP	3		
	水域名	類型及び達成期間	水域名	類型及び達成期間	水域名	類型及び達成期間		□ C O D 又はB O D□ 1 全窒素及び全りん	生生物保全項	測定地点名	測定月数	明	O D	D S	等	素ん	鉛アエノール	SDO	ミウム		ク素ロム	銀料ル水銀	B 1	ロロメタン		ㅁ ェ ェ	ロエタ	드 ㅁ 두 エ	ロムプ	ンコ	ゼンカルブ	ン性窒素	+	t I	性鉄がガン	2	りん酸態りん	イび ルP aF 0	× × N	1以外の要監視29項目度(再掲)		測 (度 (度 (度 (度 () () () () () ()
牛							9 0 3	© 🗆	鱼	帛 海 湾	12 12 1	3 14 18	18	18	14 14	12 12	4 4	4 14	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1 1	1	1	1 1	1	1 1	1 12	12 1	1	1 1	1 12	12 18	8 12 1	1 1	1 14	4	岡山県
窓地先			牛窓地先海 域	Πイ	未	未	9 0 4		育	前 島 北 西	6 6 6	6 6	6	6	6 6																						6	i		6		岡山県
先海	海 垣	A	海 域	11 4		^	9 0 5	0	育	前 島 南 西	12 12 18	3 14 18	18	18	14 14	12 12	4	14	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1 1	1	1	1 1	1	1 1	1 12	12 1	1	1 1	1 12	12 18	8 12		14	4	岡山県
域							9 0 6		自	前 島 東 南	12 12 13	3 14 18	18	18	14 14	12 12	4		1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1 1	1	1	1 1	1	1 1	1 12	12 1	1	1 1	1 12	12 18	8 12		14		岡山県
							9 0 1		7	市 浜 沖	12 12 12	2 12 12	12	12	12 12																						12	2		12		岡山県
播							9 0 2	Ш	豆	頁 島 東	6 6 6	6 6	6	6	6 6				Ш								Ш										6		Ш	6	Ш	岡山県
廐							9 0 7	Ш	£	長島船越沖合	6 6 6	6 6	6	6	6 6				Ш								Ш										6		Ш	6	Ш	岡山県
140							9 0 8	© 🗆	£	長島西南沖	12 12 1	3 14 18	18	18	14 14	12 12	4	14	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1 1	1	1	1 1	1	1 1	1 12	12 1	1	1 1	1 12	12 18	8 12		14	4	岡山県
灘			tor alle sides		播磨灘	***	9 0 9	© 🗆	J	大多府島東南沖	12 12 1	3 14 18	18	18	14 14	12 12	4	14	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1 1	1	1	1 1	1	1 1	1 12	12 1	1	1 1	1 12	12 18	8 12 1	1	14	4	岡山県
١.,	播磨潰北西部	A□	播磨灘 北西部	Ⅱ イ	北西部(イ)	特A イ	9 1 0	© 🗆	△	車 久 居 島 東 沖	12 12 1	3 14 18	18	18	14 14	12 12	4 4	4 14	1	1 1	1 1	1	1	1 1	1 1	1 1	1	1	1 1	1	1 1	1 12	12	1	1 1	1 12	12 18	8 12		14	4	岡山県
北					, , ,		9 1 1	Ш	++-	車久居島米子湾北	+++	6 6	6	6	6 6				Ш	11			$\perp \downarrow$	$\perp \downarrow \downarrow$			Ш				Ш		Ш	Ш			6		$\perp \perp$	6	++	岡山県
西							9 1 2	Ш	ſi	# 前 市 前 島 北	+++	2 12 12	12	12	12 12				Ш	11			$\perp \downarrow$	$\perp \downarrow \downarrow$			Ш				Ш		Ш	Ш			12	2	$\perp \perp$	12	++	岡山県
							9 1 3	Щ		肾島東沖	6 6 6	6 6	6	6	6 6				Ш	$\perp \downarrow$	_		$\sqcup \downarrow$	\perp	$\perp \downarrow \downarrow$	4	Ш	\sqcup	_	Щ	Щ	_		$\downarrow \downarrow$			6	4	$\bot \bot$	6	Н	岡山県
部							9 1 4	Щ	++-	大多府島南沖	4 4 4	4 4	4	4	4 4				Ш	$\perp \downarrow$	_		$\sqcup \downarrow$	\perp	\perp		Ш	\sqcup		Н	\perp	_	Ш	+			4	1	$\perp \perp$	4	\vdash	岡山県
							9 1 5	Ш	j,	赤 穂 港 沖 合	4 4 4	4 4	4	4	4 4																						4			4	Ш	岡山県

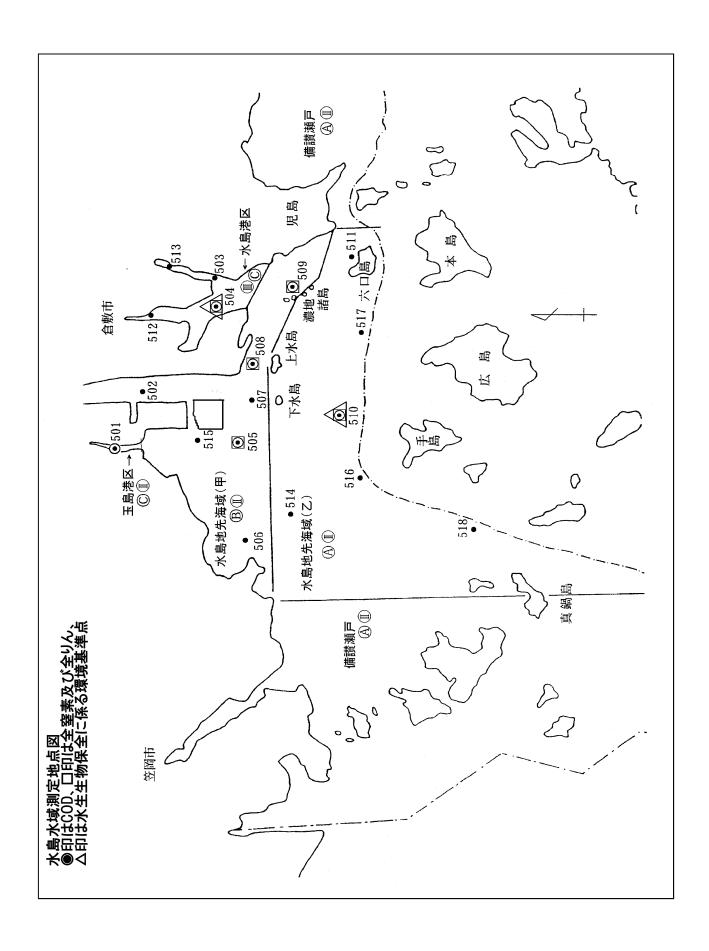


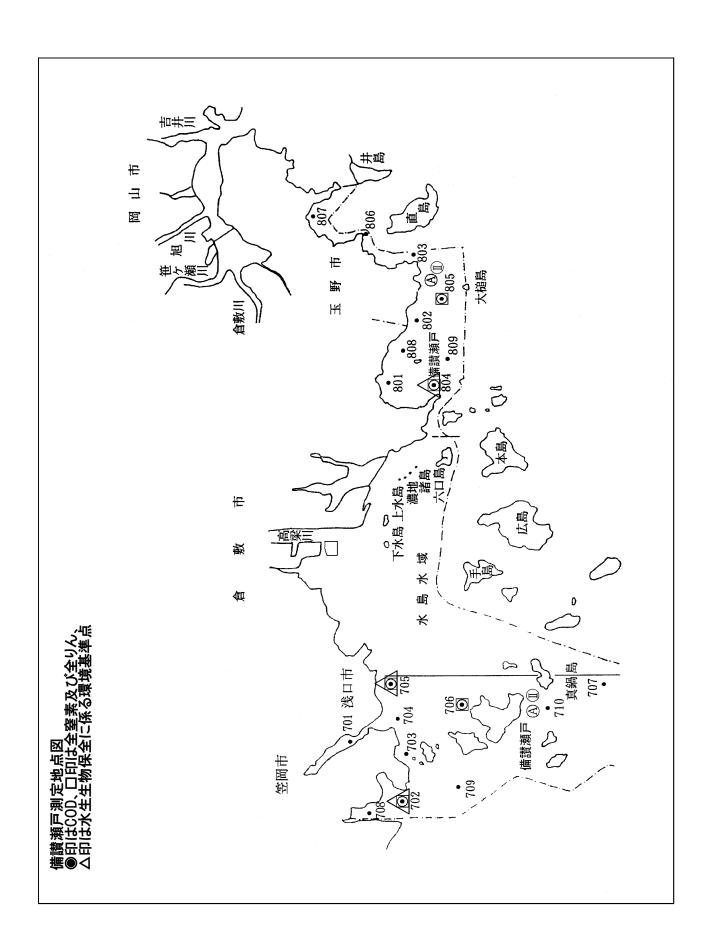


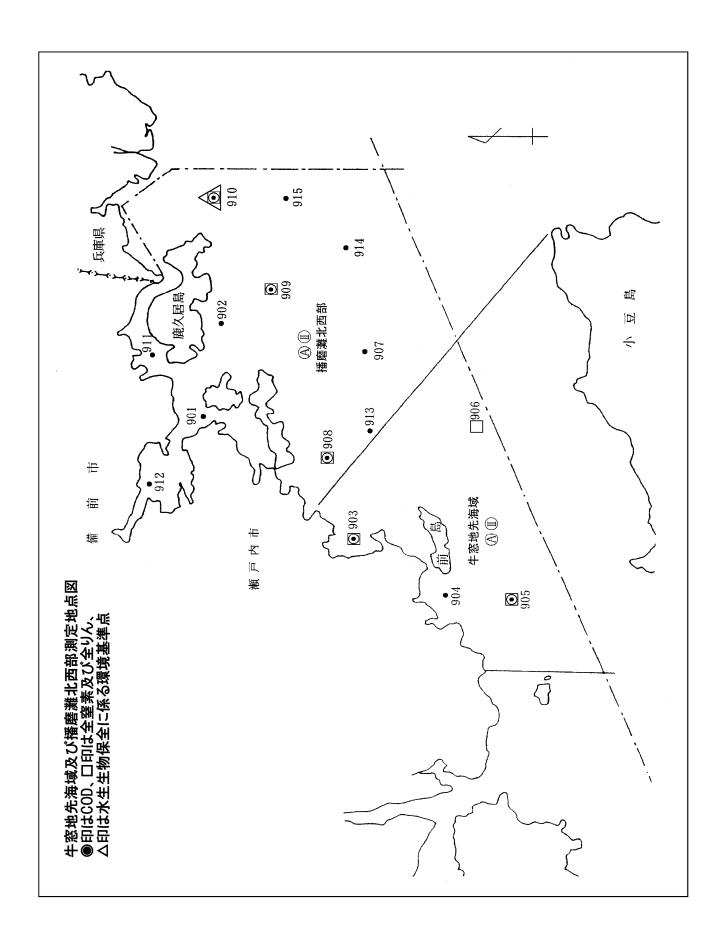












別表 4 測定方法及び報告下限値(公共用水域)

	測定項目	測定方法	報告下限値	左記未満
	刈た切口	(別)た (八人)	(mg/L)	の表記
	水素イオン濃度(pH)	日本産業規格(以下「規格」という。)K0102 の 12.1に定める方法	_	_
	溶存酸素量(DO)	規格 K0102 の 32 に定める方法又は隔膜電極若しくは光学式センサを用いる水	0.5	<0.5
		質自動監視測定装置によりこれと同程度の計測結果の得られる方法		
	生物化学的酸素要求	規格 K0102 の 21 に定める方法	0.5	<0.5
	量(BOD)			
	化学的酸素要求量(COD)	規格 K0102 の 17 に定める方法	0.5	<0.5
	ノルマルヘキサン抽出物質	昭和46年環境庁告示第59号(以下「告示」という。)付表14に掲げる方法	0.5	ND
生	(油分等)			
活	浮遊物質量(SS)	告示付表9に掲げる方法	1	<1
環	大腸菌数	告示付表 10 に掲げる方法	1	<1
境			(CFU/100mL)	
項	全窒素	規格 K0102 の 45.2、45.3、45.4 又は 45.6(規格 K0102 の 45 の備考3を除く。 2イにおいて	0.05	<0.05
目		同じ。)に定める方法(ただし海域にあっては規格 K0102 の 45.4 又は 45.6 に定める方法)		
	全りん	規格 K0102 の 46.3 (規格 K0102 の 46 の備考9を除く。2イにおいて同じ。) に定	0.003	<0.003
		める方法(ただし海域にあっては規格 K0102 の 46.3 に定める方法)		
	全亜鉛	規格 K0102 の 53 に定める方法	0.001	<0.001
	ノニルフェノール	告示付表 11 に掲げる方法	0.00006	<0.00006
	直鎖アルキルベンセンスルホ	告示付表 12 に掲げる方法	0.0006	<0.0006
	ン酸及びその塩(LAS)			
	底層 DO	規格 K0102 の 32 に定める方法又は告示付表 13 に掲げる方法	0.5	<0.5
	カドミウム	規格 K0102 の 55.2、55.3 又は 55.4 に定める方法	0.0003	<0.0003
	全シアン	規格 K0102 の 38.1.2 (規格 K0102 の 38 の備考 11 を除く。以下同じ。) 及び 38.2	0.1	ND
		に定める方法、規格 K0102 の 38.1.2 及び 38.3 に定める方法、規格 K0102 の		
		38.1.2 及び38.5 に定める方法又は告示付表1に掲げる方法		
	鉛	規格 K0102 の 54 に定める方法	0.005	<0.005
	六価クロム	規格 K0102 の 65.2 (規格 K0102 の 65.2.2 及び 65.2.7 を除く。) に定める方法(た	0.01	<0.01
		だし、次の1から3までに掲げる場合にあっては、それぞれ1から3までに定める		
		ところによる。)		
		1 規格 K0102 の 65.2.1 に定める方法による場合は、原則として光路長 50mm		
		の吸収セルを用いること。		
		2 規格 K0102 の 65.2.3、65.2.4 又は 65.2.5 の備考 11b) に定める方法による		
健		場合、試料に、その濃度が基準値相当分(0.02mg/L)増加するように六価クロ		
康		ム標準液を添加して添加回収率を求め、その値が70~120%であることを確		
項		認すること。		
目		3 規格 K0102 の 65.2.6 に定める方法により汽水又は海水を測定する場合、2		
		に定めるところによるほか、規格 K0170-7の7の a) 又は b)に定める操作を行う		
	7) 丰	- こと。 - 世校 VA100 の C1 0 C1 0 TV+ C1 4 Vステルフナツナ	0.005	/0.00E
	び素 総水銀	規格 K0102 の 61.2、61.3 又は 61.4 に定める方法	0.005	<0.005 <0.0005
	だが報	告示付表2に掲げる方法 告示付表3に掲げる方法	0.0005	\(\text{0.0005}\)
	PCB		0.0005	ND ND
	ジクロロメタン	告示付表4に掲げる方法	0.0005	<0.002
	四塩化炭素	規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.2 に定める方法 - 担格 K0125 の 5.1、5.2 下は 5.3.2 に定める方法	0.002	<0.002
		規格 K0125 の 5.1、5.2、5.3.1、5.4.1 又は 5.5 に定める方法		
	1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン	規格 K0125 の 5.1、5.2、5.3.1 又は 5.3.2 に定める方法	0.0004	<0.0004
	•	規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.2 に定める方法	0.002	<0.002
	シスー1,2ージクロロエチレン	同上	0.004	<0.004
	1,1,1-トリクロロエタン	規格 K0125 の 5.1、5.2、5.3.1、5.4.1 又は 5.5 に定める方法	0.0005	<0.0005

			報告下限値	左記未満
	測定項目	測定方法	(mg/L)	の表記
	1,1,2-トリクロロエタン	規格 K0125 の 5.1、5.2、5.3.1、5.4.1 又は 5.5 に定める方法	0.0006	<0.0006
健		同上	0.001	<0.001
Æ	テトラクロロエチレン	同上	0.001	<0.001
康			0.0003	<0.0003
冰		規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.1 に定める方法		
т舌	チウラム	告示付表5に掲げる方法	0.0006	<0.0006
項		告示付表6に掲げる方法	0.0003	<0.0003
	チオベンカルブ	同上	0.002	<0.002
目	ベンゼン	規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.2 に定める方法	0.001	<0.001
	セレン	K0102の規格 67.2、67.3 又は 67.4 に定める方法	0.002	<0.002
	硝酸性窒素及び亜硝	硝酸性窒素にあっては、規格 K0102 の 43.2.1、43.2.3、43.2.5 又は 43.2.6 に定め	0.02	<0.02
	酸性窒素	る方法		
		亜硝酸性窒素にあっては、 規格 K0102 の 43.1 に定める方法	0.01	<0.01
		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の濃度は、規格 K0102 の 43.2.1、43.2.3、43.2.5	0.03	<0.03
		又は43.2.6により測定された硝酸イオンの濃度に換算係数0.2259を乗じたもの		
		と、規格 43.1 により測定された亜硝酸イオンの濃度に換算係数 0.3045 を乗じた		
l7=11-	→ =	ものの和とする。	0.00	/0.00
健康	ふっ素	規格 K0102 の 34.1 (規格 K0102 の 34 の備考1を除く。) 若しくは 34.4 (妨害となる 物質としてハロゲン化合物又はハロゲン化水素が多量に含まれる試料を測定す	0.08	<0.08
承 項		物質としてハロケン化合物ストエハロケン化水素が多重に含まれる部科を例と 9 る場合にあっては、蒸留試薬溶液として、水約200ml に硫酸10ml、りん酸60ml		
月		る場合にあっては、然留的架合似として、小利 200ml に加坡 10ml、りん酸 00ml 及び塩化ナトリウム 10g を溶かした溶液とグリセリン 250ml を混合し、水を加えて		
П		1,000ml としたものを用い、規格K0170-6の6図2注記のアルミニウム溶液のラ		
		インを追加する。) に定める方法又は規格 K0102 の 34.1.1c) (注(2)第三文及び規		
		格 K0102 の 34 の備考1を除く。) に定める方法 (懸濁物質及びイオンクロマトグラ		
		フ法で妨害となる物質が共存しないことを確認した場合にあっては、これを省略		
		することができる。)及び告示付表7に掲げる方法		
	ほう素	規格 K0102 の 47.1、47.3 又は 47.4 に定める方法	0.03	<0.03
	1,4-ジオキサン	告示付表8に掲げる方法	0.005	<0.005
	銅	規格 K0102 の 52.2、52.4 又は 52.5 に定める方法	0.01	<0.01
	溶解性鉄	規格 M0202 の 32.a).2)又は 32.a).3)及び規格 K0102 の 57.2 又は 57.4 に定める	0.01	<0.01
		方法若しくはこれらと同等程度と認められる方法		
	溶解性マンガン	規格 M0202 の 33.a).2)又は 33.a).3)及び規格 K0102 の 56.2、56.4 又は 56.5 に定	0.01	<0.01
		める方法		
	総クロム	規格 K0102 の 65.1 に定める方法	0.03	<0.03
その	アンモニア性窒素	海洋観測指針及び上水試験方法に掲げる方法若しくは規格 K0102 の 42.2 又は	0.02	<0.02
他		規格 K0102 の 42.6 により測定されたアンモニウムイオンの濃度に換算係数		
項		0.7766 を乗じたもの		
目	りん酸態りん	海洋観測指針及び規格 K0102 の 46.1 により測定されたリン酸イオンの濃度に換	0.01	<0.01
		算係数 0.3261 を乗じたもの		
	塩化物イオン(河川に限る)	規格 K0102 の 35 に定める方法	_	_
	塩分	海洋観測指針 5.3(サリノメーターによる方法)に掲げる方法		_
	クロロフィルa	海洋観測指針及び上水試験方法又は河川水質試験方法(案)(平成21年3月	0.2 (μ g/L)	<0.2
		国土交通省水質連絡会)に掲げる方法		
	トリハロメタン生成能	平成7年環境庁告示第30号に定める方法	0.0005	<0.0005
	クロロホルム	規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.1 に定める方法	0.0006	<0.0006
要	トランス-1,2-ジクロロエチレン	同上	0.004	<0.004
監	1,2-ジクロロプロパン	同上	0.006	<0.006
視	p-ジクロロベンゼン	同上	0.02	<0.02
項	イソキサチオン	平成5年4月28日付け環水規第121号環境庁水質保全局水質規制課長通知(以	0.0008	<0.0008
目		下「平成5年通知」という。)付表1の第1又は第2に掲げる方法		
	ダイアジノン	同上	0.0005	<0.0005

	测学证日	测学士注	報告下限値	左記未満
	測定項目	測定方法	(mg/L)	の表記
	フェニトロチオン(MEP)	平成5年通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	0.0003	<0.0003
	イソプロチオラン	同上	0.004	<0.004
	オキシン銅(有機銅)	平成5年通知付表2に掲げる方法	0.004	<0.004
	クロロタロニル(TPN)	平成5年通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	0.004	<0.004
	プロピザミド	同上	0.0008	<0.0008
	EPN	同上	0.0006	<0.0006
	ジクロルボス(DDVP)	同上	0.001	<0.001
	フェノブカルフ(BPMC)	同上	0.002	<0.002
	イプロベンホス(IBP)	同上	0.0008	<0.0008
	クロルニトロフェン(CNP)	同上	0.0001	<0.0001
	トルエン	規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.2 に定める方法	0.06	<0.06
	キシレン	規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.2 に定める方法	0.04	<0.04
	フタル酸ジエチルヘキシル	平成5年通知付表3の第1又は第2に掲げる方法	0.006	<0.006
	ニッケル	規格 K0102 の 59.3 に定める方法又は平成5年通知付表4若しくは平成5年通知 付表5に掲げる方法	0.005	<0.005
	モリブデン	規格 K0102 の 68.2 に定める方法又は平成5年通知付表4若しくは平成5年通知 付表5に掲げる方法	0.01	<0.01
要監	アンチモン	平成16年3月31日付け環水企発第040331003号・環水土発第040331005号環境省環境管理局水環境部長通知(以下「平成16年通知」という。)付表5の第1、第2又は第3に掲げる方法	0.002	<0.002
視 項	塩化ビニルモノマー	平成16年通知付表1に掲げる方法	0.0002	<0.0002
目	エピクロロヒドリン	平成 16 年通知付表2に掲げる方法	0.0001	<0.0001
	全マンガン	規格 K0102 の 56.2、56.3、56.4 又は 56.5 に定める方法	0.02	<0.02
	ウラン	平成16年通知付表4の第1又は第2に掲げる方法	0.0002	<0.0002
	フェノール	平成 15 年 11 月 5 日付け環水企発第 031105001 号・環水管発第 031105001 号 環境省環境管理局水環境部長通知(以下「平成 15 年通知」という。)付表1に掲 げる方法	0.001	<0.001
	ホルムアルデヒド	平成 15 年通知付表2に掲げる方法	0.003	<0.003
	4-t-オクチルフェノール	平成25年3月27日付け環水大水発第1303272号環境省水・大気環境局長通知 (以下「平成25年通知」という。)付表1に掲げる方法	0.0001	<0.0001
	アニリン	平成25年通知付表2に掲げる方法	0.002	<0.002
	2,4-ジクロロフェノール	平成25年通知付表3に掲げる方法	0.0003	<0.0003
	ペルフルオロオクタン スルホン酸(PFOS)	令和2年5月28日付け環水大水発第2005281号・環水大土発第2005282号環境 省水・大気環境局長通知付表1に掲げる方法	2.5(ng/L)	<2.5
	ペルフルオロオクタン 酸(PFOA)		2.5(ng/L)	<2.5
	PFOS 及び PFOA		5(ng/L)	<5
悪	透明度	海洋観測指針に掲げる方法		
要測定指標	全有機炭素(TOC)	平成24年3月30日付け環水大水発第120330018号環境省水・大気環境局水環境課長通知別添3の2.表1に掲げる方法	0.3	<0.3

備考

- 1 上表に掲げる報告下限値は、定量下限値と同じ数値とする。
- 2 数値の取り扱いについては「環境基本法に基づく水質環境基準の類型指定及び水質汚濁防止法に基づく常時監視等の処理 基準(平成 13 年環水企第 92 号)」による。

令和4年度地下水の水質測定計画

1 目 的

令和4年度における岡山県内の地下水の水質の汚濁の状況を常時監視するため、水質汚濁防止法第16条の規定に基づき水質測定計画を定める。

2 調査種別

(1) 概況調査

地域の全体的な地下水質の概況を把握するため、調査を実施する。

(2) 継続監視調査

概況調査等により汚染が確認された地域における地下水の状況を把握するため、継続的に調査を実施する。

3 測定機関

岡山県、岡山市及び倉敷市

4 測定地点、測定項目及び頻度等

概況調査 31 地点、継続監視調査 3 地点において、別表 5 のとおり実施する。なお、測定地点の位置図は別図 9 のとおりである。

(1) 測定地点の概要

区分	岡山県	岡山市	倉敷市	合 計
概況調査	19	6	6	31
継続監視調査	2	0	1	3
合 計	21	6	7	34

※概況調査はローリング方式により実施する。

※継続監視調査の内訳

岡 山 県:揮発性有機化合物(2地点) 倉 敷 市:揮発性有機化合物(1地点)

(2) 測定項目及び測定頻度

ア 概況調査

環境基準の全項目を年1回測定する。 要監視項目は、2地点で年1回測定する。

イ 継続監視調査

環境基準の超過項目等を、年1~2回測定する。

5 測定方法

- ア 測定方法及び報告下限値は、別表6のとおりとする。
- イ 採水日は、前日の天候が比較的安定している日を選ぶ。
- ウ 採水位置は、表層(水面下 0.5m) からとする。ただし、打ち込み井戸等において 揚水ポンプを使用している場合は、流水を採水する。

6 結果通知等

岡山市及び倉敷市は、水質測定が終了したときは、電子ファイル形式により測定結果を 岡山県に通知する。

なお、環境基準項目が基準値を超過した場合は、直ちに、岡山県に通報する。

7 緊急時対応

(1) 汚染井戸発見時

概況調査により新たに発見された汚染や事業者からの報告等により新たに明らかになった汚染については、その汚染範囲を確認するために汚染井戸周辺地区調査を実施するものとし、その水質測定計画については事案ごとに別途作成する。

(2) 災害等発生時

地震等の災害等が発生した場合、新たな地下水の汚染やその拡散が懸念されるため緊 急的なモニタリングを必要に応じ実施するものとし、これに係る水質測定計画は、それ ぞれの事案に応じ別途作成するものとする。 別表 5 測定地点、測定項目及び頻度(地下水) その 1 概況調査

別	表 5 測定地点、	測定項目	3 及	<u>. W</u>	姐.	<u></u>	(‡	<u>U 1</u>	`	()	•	70	り 1		概	況	洞 1	<u> </u>															
							瑻				ij	笔			基	ţ			ř	隼			I	頁				目					
番	37	測定地点	測定	カド	全シ		六価	ひ	総	アルキ	Р	ジクロ	四塩	(塩化ビニク ロロ	1 ・ 2 ージ	1 ・ 1 ージ	1 ・ 2 ージ	1 . 1	1 1 2	トリクロ	テトラク	. «— · · ·	チゥ	シマ	チォベ	ヾ ゝ	セ	硝酸性窒素及	\$	ほ	1・4-ジオ	要監視項目	
番号	所 在 地	(メッシュ番号)	回数	ミ ウ ム	アン	鉛	クロム	素	水銀	ル水銀	СВ	ロメタン	化炭素	ルモノマー)	クロロエタン	クロロエチレン	クロロエチレン	トリクロロエタン	トリクロロエタン	ロエチレン	ロロエチレン	クロロプロペン	ラム	ジン	ンカルブ	ゼン	レン	び亜硝酸性窒素	っ素	う素	スキサン	(25項目)	測定機関
1	玉野市長尾	M-22	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		岡山県
2	瀬戸内市邑久町本庄	Q-18	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	<u> </u>	"
3	赤磐市吉原	Q-15	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	<u> </u>	"
4	備前市三石	U-15	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	<u> </u>	II.
5	和気町小坂	P-13	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	<u> </u>	"
6	笠岡市尾坂	F-20	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		"
7	井原市芳井町川相	C-18	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		"
8	総社市富原	I-17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		"
9	高梁市川上町地頭	E-16	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		"
10	新見市哲多町成松	D-11	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	n.
11	浅口市寄島町	G-22	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		n.
12	里庄町大字里見	F-21	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		n.
13	矢掛町東川面	G-18	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		n
14	津山市阿波	Q-04	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	n
15	真庭市蒜山下徳山	G-02	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		"
16	美作市位田	R-10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		IJ
17	勝央町豊久田	R-08	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		IJ
18	美咲町越尾	0-09	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		"
19	西栗倉村長尾	U-06	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		"
20	岡山市東区瀬戸町菊山	0-16	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		岡山市
21	岡山市東区瀬戸町下	P-16	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		"
22	岡山市東区瀬戸町鍛冶屋	P-15	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		"
23	岡山市東区瀬戸町万富	Q-15	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		"
24	岡山市東区西祖	Q-16	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		"
25	岡山市東区竹原	P-17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		"
26	倉敷市新田	K-19	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		倉敷市
27	倉敷市広江	K-21	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		"
28	倉敷市東富井	J-20	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		"
29	倉敷市児島味野	K-22	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		"
30	倉敷市玉島	I-20	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		"
31	倉敷市船穂町船穂	I-19	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		"

別表 5 測定地点、測定項目及び頻度(地下水) その 2 継続監視調査

						璟	4		ħ	箟			差	ţ			道	售			項				目						備	考
番号	所 在 地	測定地点 (メッシュ番号)	測定回数	ドミ	全シ鉛	六 価 ク ロ ム	ひ 素	ル	P C C B	ジクロロメタン	塩化炭素	モチ	1・2ージクロロエタン	1・1-ジクロロエチレン	1・2-ジクロロエチレン	1・1・1―トリクロロエタン	1・1・2―トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	3 ― ジクロロプロ	チゥラム	シマジン	オベン	ベンゼン	窒素及び亜硝酸:	を を で を を を を を を を を を を を を を	ほ う 素	1・4―ジオキサン	要監視項目(25項目)	測定機関	汚 染 確 認 年 度	汚染の原因
1	高梁市成羽町成羽	F-15	2							2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2				2						岡山県	H10	発
2	井原市高屋町	D-19	2									2		2	2			2												IJ	H21	不明
3	倉敷市児島唐琴	L-22	1							1	1		1	1	1	1	1	1	(J)	1				1						倉敷市	H11	不明

注1)測定項目中のOは、汚染の発見時において環境基準を超過していた項目を示す。 注2)備考欄の 「発」は汚染源である工場又は事業場が特定されているもの、「自然」は自然的原因によるものと推定、「不明」は調査の結果、原因不明だったもの、 「調査中」は調査実施中を示す。

別表 6 測定方法及び報告下限値(地下水)

	測定項目	測定方法	報告下限値 (mg/L)	左記未満 の表記
	カドミウム	日本産業規格(以下「規格」という。)K0102の55.2、55.3又は55.4に 定める方法	0.0003	<0.0003
	全シアン	規格K0102の38.1.2(規格K0102の38の備考11を除く。以下同じ。) 及び38.2に定める方法、規格K0102の38.1.2及び38.3に定める方 法、規格K0102の38.1.2及び38.5に定める方法又は昭和46年12 月環境庁告示第59号(以下「公共用水域告示」という。) 付表1に掲 げる方法	0.1	ND
	鉛	規格 K0102 の 54 に定める方法	0.005	< 0.005
	六価クロム	規格 K0102 の 65.2 (規格 K0102 の 65.2.2 及び 65.2.7 を除く。) に定める方法	0.01	<0.01
		(ただし、次の1から3までに掲げる場合にあっては、それぞれ1から3までに		
		定めるところによる。)		
		1 規格 K0102 の 65.2.1 に定める方法による場合は、原則として光路長		
		50mm の吸収セルを用いること。		
		2 規格 K0102 の 65.2.3、65.2.4 又は 65.2.5 の備考 11b)に定める方法によ		
		る場合、試料に、その濃度が基準値相当分(0.02mg/L)増加するように六		
		価クロム標準液を添加して添加回収率を求め、その値が 70~120%である ことを確認すること。		
		3 規格 K0102 の 65.2.6 に定める方法により汽水又は海水を測定する場		
		合、2に定めるところによるほか、規格K0170-7の7のa)又はb)に定める操		
睘	~1 	作を行うこと。	0.005	(0.00=
	ひ素	規格 K0102 の 61.2、61.3 又は 61.4 に定める方法	0.005	<0.005
竟	総水銀	公共用水域告示付表2に掲げる方法	0.0005	<0.0005
甚	アルキル水銀	公共用水域告示付表3に掲げる方法	0.0005	ND
	PCB	公共用水域告示付表4に掲げる方法	0.0005	ND
售	ジクロロメタン	規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.2 に定める方法	0.002	<0.002
頁	四塩化炭素	規格 K0125 の 5.1、5.2、5.3.1、5.4.1 又は 5.5 に定める方法	0.0002	<0.0002
]	クロロエチレン (別名塩化ビニハレモノマー)	平成9年環境庁告示第 10 号付表に掲げる方法	0.0002	<0.0002
_	1,2-ジクロロエタン	規格 K0125 の 5.1、5.2、5.3.1 又は 5.3.2 に定める方法	0.0004	<0.0004
	1,1-ジクロロエチレン	規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.2 に定める方法	0.002	<0.002
	1,2-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレンの濃度は、規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.2 により 測定されたシス体の濃度と規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.1 により測 定されたトランス体の濃度の和とする。	0.004	<0.004
	1,1,1-トリクロロエタン	規格 K0125 の 5.1、5.2、5.3.1、5.4.1 又は 5.5 に定める方法	0.0005	<0.0005
	1,1,2-トリクロロエタン	同上	0.0006	<0.0006
	トリクロロエチレン	同上	0.001	<0.001
	テトラクロロエチレン	同上	0.0005	<0.0005
	1,3-ジクロロプロペン	規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.1 に定める方法	0.0002	< 0.0002
	チウラム	公共用水域告示付表5に掲げる方法	0.0006	<0.0006
	シマジン	公共用水域告示付表6の第1又は第2に掲げる方法	0.0003	<0.0003
	チオベンカルブ	同上	0.002	<0.002
	ベンゼン	規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.2 に定める方法	0.001	< 0.001
	セレン	規格 K0102 の 67.2、67.3 又は 67.4 に定める方法	0.002	<0.002
	硝酸性窒素及び亜硝 酸性窒素	硝酸性窒素にあっては、規格 K0102 の 43.2.1、43.2.3、43.2.5 又は 43.2.6 に定める方法	0.02	<0.02
	PALLE/N	亜硝酸性窒素にあっては、規格 K0102 の 43.1 に定める方法	0.01	<0.01
		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の濃度は、規格 K0102 の 43.2.1、	0.01	<0.03
		43.2.3、43.2.5 又は43.2.6 により測定された硝酸イオンの濃度に換算	0.00	
		係数 0.2259 を乗じたものと、規格 K0102 の 43.1 により測定された亜 硝酸イオンの濃度に換算係数 0.3045 を乗じたものの和とする。		

	測定項目	測定方法	報告下限値	左記未満
	测 足垻日	浏 促力法	(mg/L)	の表記
環	ふっ素	規格K0102の34.1(規格K0102の34の備考1を除く。)若しくは34.4 (妨害となる物質としてハロゲン化合物又はハロゲン化水素が多量	0.08	<0.08
境		に含まれる試料を測定する場合にあっては、蒸留試薬溶液として、 水約 200ml に硫酸 10ml、りん酸 60ml 及び塩化ナトリウム 10g を溶か した溶液とグリセリン 250ml を混合し、水を加えて 1,000ml としたもの		
基		を用い、規格 K 0170-6の6図2注記のアルミニウム溶液のラインを 追加する。)に定める方法又は規格K0102の34.1.1c)c)(注2第三文		
準		及び規格K0102の34の備考1を除く。)に定める方法(懸濁物質及 びイオンクロマトグラフ法で妨害となる物質が共存しないことを確認 した場合にあっては、これを省略することができる。)及び告示付表		
項) T Z = F	7に掲げる方法	0.00	40.00
目	ほう素	規格 K0102 の 47.1、47.3 又は 47.4 に定める方法	0.03	<0.03
	1,4-ジオキサン	公共用水域告示付表8に掲げる方法	0.005	<0.005
	クロロホルム	規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.1 に定める方法	0.006	<0.006
	1,2-ジクロロプロパン	同上	0.006	<0.006
	p-ジクロロベンゼン	同上	0.02	< 0.02
	イソキサチオン	平成5年4月28日付け環水規第121号環境庁水質保全局水質規制課長通知(以下「平成5年通知」という。)付表1の第1又は第2に掲げる方法	0.0008	<0.0008
	ダイアジノン	同上	0.0005	<0.0005
	フェニトロチオン(MEP)	同上	0.0003	< 0.0003
	イソプロチオラン	同上	0.004	<0.004
	オキシン銅(有機銅)	平成5年通知付表2に掲げる方法	0.004	<0.004
	クロロタロニ/レ(TPN)	平成5年通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	0.004	<0.004
	プロピザミド	同上	0.0008	<0.0008
	EPN	同上	0.0006	<0.0006
	ジクロルボス(DDVP)	同上	0.001	<0.001
	フェノブカルブ(BPMC)	同上	0.002	<0.002
	イプロベンホス(IBP)	同上	0.0008	<0.0008
要	クロルニトロフェン(CNP)	同上	0.0001	<0.0001
監	トルエン	規格 K0125 の 5.1、5.2 又は 5.3.2 に定める方法	0.06	<0.06
視	キシレン	同上	0.04	<0.04
項	フタル酸ジエチルヘキシル	平成5年通知付表3の第1又は第2に掲げる方法	0.006	<0.006
目	ニッケル	規格 K0102 の 59.3 に定める方法又は付表4若しくは付表5に掲げる 方法	0.005	<0.005
	モリブデン	規格 K0102 の 68.2 に定める方法又は付表4若しくは付表5に掲げる 方法	0.01	<0.01
	アンチモン	平成 16 年 3 月 31 日付け環水企発第 040331003 号環水土発第 040331005 号環境省環境管理局水環境部長通知(以下「平成 16 年 通知」という。)付表5の第1、第2又は第3に掲げる方法	0.002	<0.002
	エピクロロヒドリン	平成 16 年通知付表2に掲げる方法	0.0001	<0.0001
	全マンガン	規格 K0125 の 56.2、56.3、56.4 又は 56.5 に定める方法	0.02	<0.02
	ウラン	平成16年通知付表4の第1又は第2に掲げる方法	0.0002	<0.002
	ペルフルオロオクタン	令和2年5月28日付け環水大水発第2005281号・環水大土発第2005282号	2.5(ng/L)	<2.5
	スルホン酸(PFOS)	環境省水・大気環境局長通知付表1に掲げる方法	_	
	ペルフルオロオクタン 酸(PFOA)		2.5(ng/L)	<2.5
	PFOS 及び PFOA		5(ng/L)	<5

備考

- 1 上表に掲げる報告下限値は、定量下限値と同じ数値とする。
- 2 数値の取り扱いについては「環境基本法に基づく水質環境基準の類型指定及び水質汚濁防止法に基づく常時監視等の処理基準(平成13年環水企第92号)」による。

別図9 令和4年度地下水水質調査地点図

